

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小事業名	ひとり親家庭相談・自立支援事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】			
3,059 千円	727 千円	2,332 千円	320.8 %				
財源 内訳	国庫支出金 2,304 千円	県支出金 1 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 754 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

母子・父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭の自立に向けての相談及び助言を行います。ひとり親家庭においては非正規雇用の割合が高く、より高収入の就業につなげる支援策として、技能や資格取得のための各種講座を受講する場合や、各種学校等の養成機関で修業する場合などに給付金を支給します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
扶助費	母子・父子家庭自立支援給付金	3,052千円	拡充

2 拡充の内容

高等職業訓練促進給付金の支給対象となる資格取得予定者がいるため拡充します。

3 その他(概要図等)

《母子・父子家庭自立支援給付金》

給付金の種類	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・児童扶養手当の支給を受けているか、同等の所得水準である者 ・当該教育訓練を受けることが適職に就くために必要と認められた者 ・過去にこの給付金を受けていない者 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童扶養手当の支給を受けているか、同等の所得水準である者 ・資格取得のための養成機関で1年以上修業する者 ・修業又は育児の両立が困難であると認められる者 ・過去にこの給付金を受けていない者
対象講座・資格等	<ul style="list-style-type: none"> (1) 雇用保険の一般教育訓練給付及び特定一般教育訓練給付の指定講座 (2) 雇用保険の専門実践教育訓練給付の指定講座 (3) 市長が地域の実情に応じて対象とする講座 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 看護師、准看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、美容師、社会福祉士、製菓衛生師、調理師等 (2) その他、市長が適当と認める資格
給付額・給付期間	<p>【雇用保険非該当者】 対象講座の受講料の6割相当額(上限20万円) 【雇用保険該当者】 上記金額から雇用保険の教育訓練給付金の額を差し引いた額</p>	<p>市民税非課税世帯 月額100,000円 (修学期間最後の12か月は140,000円) 市民税課税世帯 月額70,500円 (修学期間最後の12か月は110,500円) 給付期間 上限48月 ※対象資格によっては、4年制の修学であっても4年間の支給が認められない場合があります。</p>

作成課 【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

110103

ひとり親家庭相談・自立支援事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小事業名	遺児手当支給事務						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
16,410 千円	16,288 千円	122 千円	0.7 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	16,410 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

みよし市に居住する18歳に達する年度末までの児童で、遺児の健全な育成及び福祉の増進を図るため、支給要件に該当する児童を養育する父、母、又は養育者にみよし市遺児手当を支給します。

なお、所得制限があり、受給者の所得審査により支給を決定します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
扶助費	遺児手当	16,405千円	

2 その他(概要図等)

《手当の概要》

受給資格者	対象児童	支給月額
市内居住で、右記の児童と同居し、養育する父、母又は養育者 ※受給資格者の所得、扶養親族数に応じて所得制限あり。前年分(1~10月分)の手当については前々年分)所得が所得制限限度額を超える人には、手当を支給しない。	市内居住で、18歳に達する年度の末日までの間にある児童で、次のいずれかに該当する児童 ① 父又は母が死亡した児童 ② 父又は母がみよし市遺児手当支給規則で定める程度の障がいの状態にある児童 ③ 父母が婚姻を解消した児童 ④ 父又は母が引き続き1年以上行方不明である児童 ⑤ 父又は母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童 ⑥ 父又は母が引き続き1年以上遺棄している児童 ⑦ 母が婚姻によらないで懐胎した児童	遺児1人につき 2,500円 (支給対象児童数 延べ6,562人)

作成課【こども未来部 こども政策課】	事務事業番号	110106
--------------------	--------	--------

遺児手当支給事務におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	
小事業名	児童扶養手当事務					
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】		
150,127 千円	138,277 千円	11,850 千円	8.6 %			
財源 内訳	国庫支出金 50,011 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	
その他 0 千円						
一般財源 100,116 千円						
1 事業内容						
(1) 事業の概要						
児童扶養手当法に基づき、ひとり親家庭等の生活の安定と児童の福祉の増進のため、支給要件に該当する児童を養育する父、母、又は養育者に児童扶養手当を支給します。所得制限があり、受給者又は扶養義務者の所得に応じて全部支給、一部支給停止、又は全部停止を決定します。						
(2) 主な執行予定経費						
区分	内 容			事業費	備 考	
扶助費	児童扶養手当			150,034千円		
2 その他(概要図等)						
《手当の概要》						
受給資格者	対象児童		支給月額(令和6年4月1日改正)			
市内居住で、右記の児童を養育する父、母、又は養育者	18歳に達する年度の末日までの間にあらる児童(又は20歳未満で児童扶養手当法施行令で定まる程度の障がいの状態にある児童)で、次のいずれかに該当する児童		第1子 全部支給 45,500円 一部支給 45,490円～10,740円			
※受給資格者の所得、扶養親族数に応じて所得制限あり。前年分(1～10月分)の手当については前々年分)所得が所得制限限度額を超える人には、手当を一部支給停止、又は全部停止	① 父母が婚姻を解消した児童 ② 父又は母が死亡した児童 ③ 父又は母が児童扶養手当法施行令で定める程度の障がいの状態にある児童 ④ 父又は母の生死が明らかでない児童 ⑤ 父又は母が引き続き1年以上遺棄している児童 ⑥ 父又は母がDV防止法による命令を受けた児童 ⑦ 父又は母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童 ⑧ 母が婚姻によらないで懐胎した児童		第2子 全部支給 10,750円 一部支給 10,740円～5,380円			
			第3子以降 全部支給 6,450円 一部支給 6,440円～3,230円 (手当額は毎年の消費者物価指数に応じて改定される。)			
《令和6年度受給資格者数等見込》						
受給資格者	受給者	全部支給	一部支給	第2子	第3子～	
326人	247人	135人	112人	104人	36人	
	全部停止者					
	79人					
作成課【こども未来部 こども政策課】	事務事業番号			110107		
児童扶養手当事務におけるSDGsの取組						
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS	1 和平をなくす 	3 すべての人々に 機会と資源を 	4 働きの実力と資本を みんなに 			

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
小事業名	児童発達支援事業				
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
15,600 千円	13,572 千円	2,028 千円	14.9 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 5,368 千円	一般財源 10,232 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

児童発達支援事業所よつばでは、心身の発達に遅れや心配があり、発達上の支援を必要とする就学前の児童の通所を受け入れ、日常生活における基本動作、知識及び技術を取得したり、集団生活に適応できるよう支援を実施します。

また、親子通園ルームふたばでは、発達に遅れがあると思われるこどもとその保護者を対象に、こどもに対しては日常生活や集団生活の指導、保育指導、社会適応訓練を行い、保護者に対してはこどもの接し方等の助言を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	音楽療法士、心理相談員等講師謝礼	682千円	
消耗品費	保育材料等	918千円	
委託料	よつば通所バス運行管理業務委託	9,290千円	拡充
使用料	よつばMONETシステム使用料	1,980千円	

2 拡充の内容

令和5年8月の国土交通省による貸切バスの公示運賃等の見直しに伴い、よつば通所バスの運行管理委託料を拡充します。

3 その他(概要図等)

《実施状況》

事業名	開催規模	対象年齢
児童発達支援事業所 よつば	月～金曜日	就学前3歳児～5歳児
親子通園ルーム ふたば	2回／週	就園前2歳児
	1回／週	1歳児

《通所バス運行事業、並行通所事業》

幼児期より保護者から離れて、落ち着いて車やバスに乗る経験をし、将来の移動時の一助とする目的もあわせ、令和2年9月より通所バスの運行を実施しています。また、通所バスの運行を開始したことにより、並行通所を令和4年度から市内公立保育園全園とし、両親ともに就労している家庭に対して、利便性を高め、こどもが慣れている園、そして地域の中で育つことができる環境を整えています。

作成課【こども未来部 保育課】	事務事業番号	110108
-----------------	--------	--------

児童発達支援事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小事業名	子ども会等活動費補助事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 地域で子育てを支える環境						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】			
8,094 千円	5,451 千円	2,643 千円	48.5 %	【拡充】			
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 8,094 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

子どもの自主性と社会性の向上を図るとともに、家庭養育や地域で活動するため、行政区単位で組織する地区子ども会及び地区子育てクラブを支援します。また、みよし市における子どもの健全な育成を図ること、地区子ども会同士の交流を深めることを目的として活動する子ども会育成連絡協議会の運営に対して補助金を交付するとともに、青少年の非行・被害防止と健全育成を図る各種活動を行うため、地区青少年健全育成推進協議会等を支援します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	地区子ども会等活動費補助金 [交付先]新屋子ども会ほか	1,001千円	
	地区子育てクラブ活動費補助金 [交付先]新屋子育てクラブほか	2,277千円	
	ジュニアリーダークラブ活動事業補助金 [交付先]みよし市ジュニアリーダークラブ	100千円	
	みよし市子ども会育成連絡協議会補助金 [交付先]みよし市子ども会育成連絡協議会	1,613千円	
	地区青少年健全育成推進協議会等補助金 [交付先]新屋地区青少年健全育成推進協議会ほか	3,100千円	

2 その他(概要図等)

《補助金交付予定団体》

区分	団体数	詳 細
子ども会	19団体	新屋、三好上、三好下、西一色、福田、明知上、明知下、打越、筋生、福谷、黒笹、東山、ひばりヶ丘、あみだ堂、三好丘、三好丘緑、三好丘旭、三好丘桜、三好丘あおば
子育てクラブ	18団体	新屋、三好上、三好下、西一色、福田、明知上、明知下、打越、筋生、福谷、黒笹、東山、ひばりヶ丘、三好丘、三好丘緑、三好丘旭、三好丘桜、三好丘あおば
地区青少年健全育成推進協議会	22団体	新屋、三好上、三好下、西一色、福田、明知上、明知下、打越、筋生、福谷、黒笹、東山、高嶺、中島、ひばりヶ丘、あみだ堂、平池、三好丘、三好丘緑、三好丘旭、三好丘桜、三好丘あおば
作成課【子ども未来部 こども政策課】	事務事業番号	110301

子ども会等活動費補助事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費					
小事業名	放課後児童健全育成事業									
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 地域で子育てを支える環境									
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率							
184,928 千円	177,971 千円	6,957 千円	3.9 %							
財源 内訳	国庫支出金 24,624 千円	県支出金 24,624 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 44,188 千円					
				その他 726 千円	一般財源 90,766 千円					
1 事業内容										
(1) 事業の概要										
就労等の理由で昼間に保護者がいない家庭の小学1年生から6年生までの児童を対象に、保護者が帰宅するまでの間、遊びを中心とした生活の場所を提供するため、小学校の余裕教室等を利用して放課後児童クラブを開設します。また、民間児童クラブへ運営費の補助金を交付します。										
(2) 主な執行予定経費										
区分	内 容			事業費	備 考					
光熱水費	電気料、水道料			2,598千円						
委託料	放課後児童クラブ運営業務委託			149,760千円						
	放課後児童クラブ運営業務委託(加配分)			9,000千円						
	放課後児童クラブ運営業務委託(夏季教室分)			6,000千円	拡充					
	放課後児童クラブ児童移送業務委託			2,695千円						
使用料	夏季教室用携帯及び開設用備品リース			990千円						
補助金	放課後児童健全育成事業運営費補助金 [交付先]クックバラ、クックバラみよし、エジソンハウス			9,651千円	拡充					
2 拡充の内容										
夏季教室の利用希望者が増加していることから、夏季休業期間に追加で開設する教室数を2教室から3教室へ拡充します。また、受益者負担の見直しに併せ、利用者負担の均一化を図ることを目的として民間児童クラブへの放課後児童健全育成事業運営費補助金を見直しました。										
【見直し内容】										
児童1人当たり補助金額89,700円/年⇒144,000円/年に変更。 午後6時以降開所加算(1日当たり2,000円)を新設。										
3 放課後児童クラブ運営業務委託契約の状況										
○現在の契約：総額440,640千円										
○次回の契約（予定） 										
作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号			110304						
放課後児童健全育成事業におけるSDGsの取組										

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小事業名	こども・子育て応援事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 地域で子育てを支える環境						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】			
755 千円	100 千円	655 千円	655.0 %	【拡充】			
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 755 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

子育てや育児を応援する企業を「育エールカンパニー」として認定し、公表していきます。

子どもの孤立や貧困を防止し、子どもが地域の中で健やかに育つ環境を整えるために活動する団体を支援するため、団体運営に必要な経費を助成します。

また、養育費の取り決めを促すとともに養育費の継続した確保を図るため、対象経費を助成します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	育エールカンパニー認定証額縁	363千円	新規
補助金	地域子育て応援事業補助金 [交付先]地域子育て応援団体	100千円	
	公正証書等作成支援事業補助金	120千円	新規
	養育費保証契約締結支援事業補助金	150千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

育エールカンパニー認定事業

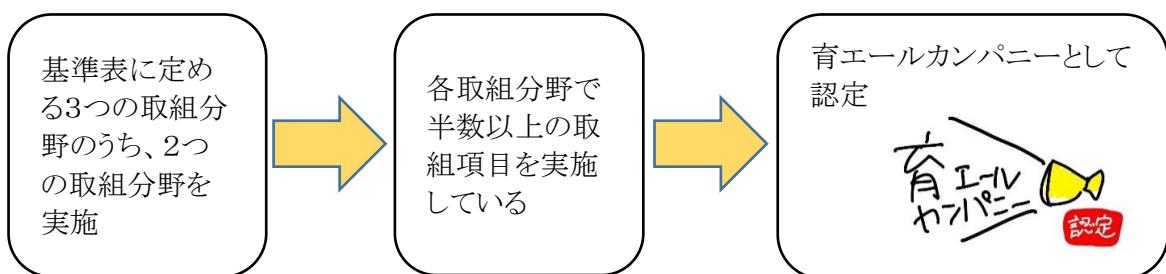
2 概要

市民や従業員に対する子育て支援の取り組みを積極的に進めている企業を「育エールカンパニー」として認定し、公表します。

3 必要とする背景と経緯

子育ては家庭だけでなく、地域、企業、行政など広く社会全体で子どもを育していく環境を整えていくことが大切で、それを目的とした子育て支援が必要です。

子育てや育児を応援する企業を市が応援し、市全体で子育てしやすい環境を整えていきます。



新規予算の説明

1 事業名

公正証書等作成支援事業

2 概要

養育費に関する取り決めを促すとともに、養育費の継続した履行確保を図るため、対象経費を助成します。

【補助対象者】

公正証書を作成した、市内に居住するひとり親であって次の要件を満たす者

- (1) 養育費の取り決めに係る経費を負担していること
- (2) 養育費の取り決めに係る公正証書を有していること
- (3) 養育費の取り決めの対象となる児童を現に扶養していること

【補助対象経費】

公証人手数料、養育費請求調停に要する収入印紙代、戸籍謄本の取得費用

【補助額】

対象経費の全額(上限4万円、1人1回限り)

新規予算の説明

1 事業名

養育費保証契約締結支援事業

2 概要

養育費に関する取り決めを促すとともに、養育費の継続した履行確保を図るため、対象経費を助成します。

【補助対象者】

養育費保証契約を締結した、市内に居住するひとり親であって次の要件を満たす者

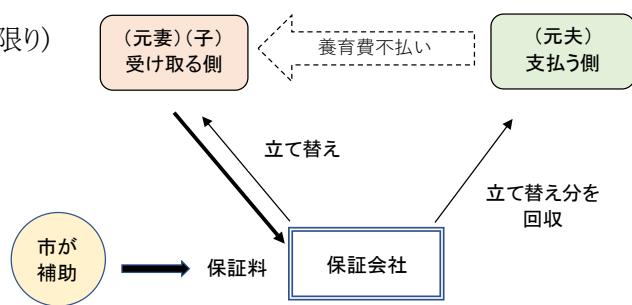
- (1) 児童扶養手当の支給を受けていること
- (2) 養育費の取り決めに係る公正証書を有していること
- (3) 養育費の取り決めの対象となる児童を現に扶養していること

【補助対象経費】

保証料として本人が負担する費用

【補助額】

保証料と5万円を比較して少ない金額(1人1回限り)



作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

110306

こども・子育て応援事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小事業名	病児病後児保育事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 地域で子育てを支える環境						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
9,954 千円	9,954 千円	0 千円	0.0 %				
財源 内訳	国庫支出金 2,764 千円	県支出金 2,763 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 4,427 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

病気やけがの回復期にある児童又は回復期に至らない児童を病院等に付設された専用施設において預かる病児・病後児保育事業を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
負担金	病児病後児保育事業負担金 [交付先]みよし市民病院	9,954千円	

《事業内容》

(1) 対象児童(定員)

生後8か月から小学校6年生までの病児・病後児(3人)

(2) 預かり時間

午前9時から午後5時まで(午後6時まで延長可)

(3) 利用料金

2,000円／日 ※延長 500円／30分

(4) 利用手続き

原則、利用日前日の午後3時までに申込み

作成課【こども未来部 保育課】	事務事業番号	110307
-----------------	--------	--------

病児病後児保育事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小事業名	結婚新生活支援事業						
施策の体系	多様な世代の定住・移住を促進しよう 住まい						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】			
11,400 千円	3,000 千円	8,400 千円	280.0 %	【拡充】			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	5,700 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,700 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

少子化対策の一つとして対象世帯に補助金を交付し、結婚生活に対する経済的不安の軽減と生産年齢人口(特に若年層)の定住促進を図ります。

本市に住み続けたい人の結婚を後押しし、結婚後も安心して新生活を送ることができるように、結婚に伴う新居の取得費用、賃貸費用等の一部を補助し、支援します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	結婚新生活支援補助金	11,400千円	拡充

2 拡充の内容

補助金を必要とする新婚世帯の増加に伴い、より多くの世帯に交付するため交付件数を増加します。

- (1) 夫婦ともに29歳以下 16世帯
- (2) 上記以外 6世帯

3 その他(概要図等)

(1) 補助対象

婚姻に伴う住宅取得費用、住宅リフォーム費用及び住宅賃借費用並びに引越費用

(2) 対象世帯

夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下かつ世帯所得500万円未満の新規に婚姻した世帯

※以下の場合を除く

同一人同士の再婚、他の家賃補助を受けている、市税を滞納している、過去に同趣旨の補助金交付を受けている

(3) 補助上限額(1世帯当たり)

- ① 夫婦ともに29歳以下 60万円
- ② 上記以外 30万円

作成課【こども未来部 こども政策課】	事務事業番号	630103
--------------------	--------	--------

結婚新生活支援事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育所費
小事業名	保育園運営事業				
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
1,286,649 千円	1,333,580 千円	△46,931 千円	△3.5 %		
財源 内訳	国庫支出金 344,446 千円	県支出金 185,314 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 21,399 千円
				その他 19,773 千円	一般財源 715,717 千円
1 事業内容					
(1) 事業の概要					
保育園(公立6園、私立4園、認定こども園1園)及び小規模保育事業所(2施設)にて園児の保育を実施します。核家族化の進行と女性の社会進出等により多様化する保育ニーズに対応した制度を整備し、子どもの健全な育成を図るとともに、女性の社会進出と子育てを支援します。					
(2) 主な執行予定経費					
区分	内 容			事業費	備 考
報酬	保育園嘱託医報酬等			4,983千円	
消耗品費	保育材料等			13,918千円	
光熱水費	電気料、ガス料、水道料			16,471千円	
賄材料費	給食等材料費			58,161千円	
修繕費	公用車車検・点検・修理費			215千円	新規
委託料	保育園施設総合維持管理業務委託			2,640千円	
	保育園施設管理業務委託(樹木剪定、除草)			4,664千円	
	保育園尿・腸内細菌等検査業務委託			5,412千円	
	保育園トイレ清掃業務委託			3,963千円	
	筋生保育園管理運営委託			167,159千円	
	天王保育園管理運営委託			184,757千円	
	黒笹保育園管理運営委託			181,655千円	
	なかよし保育園管理運営委託			172,912千円	
	保育園一般廃棄物収集運搬及び処理業務委託			2,907千円	
	保育園機械警備業務委託			1,347千円	
賃借料	保育園調理室害虫駆除業務委託			562千円	新規
	保育所AIマッチング入所選考導入業務委託			4,400千円	新規
使用料	保育園駐車場賃借料			5,374千円	
	保育園ICTタブレット端末及び通信回線の調達			1,897千円	
負担金	保育園ICTシステム使用料			2,640千円	
	保育園合同就職説明会会場使用料			14千円	新規
補助金	地域型保育給付費(キッズハウスみよし、みよしの森ほいくえん)			108,417千円	
	施設型給付費(三好文化こども園、市外施設)			154,747千円	拡充
	全国保育士会・指導保育士会・日本栄養士会負担金			162千円	新規
	保育園合同就職説明会負担金			42千円	新規
補助金	認定こども園施設整備費補助金			116,814千円	
	認定こども園運営費補助金			5,694千円	新規
	民間保育施設運営費補助金 [交付先]キッズハウスみよし、グレース三好ヶ丘園、ちびっこランド三好中央園			5,128千円	

補助金	小規模保育事業所運営費補助金 [交付先]キッズハウスみよし、みよしの森ほいくえん	4,991千円	
	第二子以降給食費無償化事業支援金	15,927千円	
	私立保育園給食材料費高騰分支援金	9,032千円	
	医療的ケア児保育支援事業費補助金	5,025千円	新規
扶助費	子育てのための施設等利用給付費	11,688千円	

2 拡充の内容

三好文化幼稚園の認定こども園への移行(令和6年4月開園予定)に伴い、施設型利用給付費を拡充します。

新規予算の説明

1 事業名

公用車車検・点検・修理費

2 概要

総務課で所管する公用車を保育課に所管換え(2台)し、各保育園に公用車を配置することに伴い発生する公用車の維持管理に要する費用です。

3 必要とする背景と経緯

市役所への会議参加や研修への参加等の移動の際に利用するための公用車を各保育園へ配置することで、保育士等職員の負担の解消を図ります。

新規予算の説明

1 事業名

保育園調理室害虫駆除業務委託

2 概要

公立保育園6園の調理室における害虫駆除業務委託を実施します。

3 必要とする背景と経緯

食品衛生の基準であるHACCP(ハサップ)が令和3年6月から義務化され、手洗いや清掃等の一般的な衛生管理に加えて、中小規模の調理施設においても同様の対応が求められていることから、公立保育園6園についてもHACCP(ハサップ)の概念に基づいた衛生管理を行います。

新規予算の説明

1 事業名

保育園合同就職説明会開催費

2 概要

みよし市の私立保育所・小規模保育事業所において、公立保育所(公務員)と比べ知名度が低いことなどから募集をしても就職希望者が極端に少なく、特に正規保育士の採用に苦難していることから、公立保育所・私立保育所・小規模保育事業所の合同就職説明会を開催します。

3 必要とする背景と経緯

私立保育所は、募集の告知や説明会などを行っても知名度が低いことなどから集客力が弱く、市の保育所の一端を担っている私立保育所・小規模保育事業所に対して、保育士の採用に係る独自支援が必要です。合同で説明会を開催することにより、多くの学生等に参加してもらい私立保育所・小規模保育事業所のPR機会を確保し、加えて保育士の確保に繋げます。

新規予算の説明

1 事業名

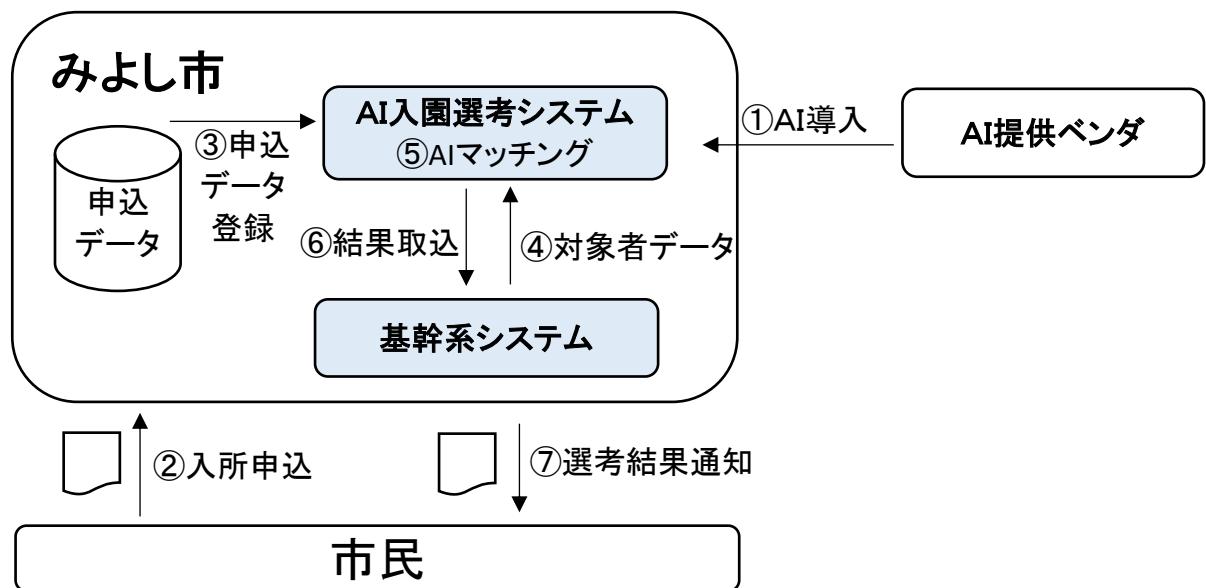
保育所AIマッチング入所選考導入業務委託

2 概要

AIによる自動選考機能を活用して事務作業時間の縮減を図るため、保育所の入所選考(優先順位の高い園児を順に並べ替え、きょうだい希望を反映する)システムを導入します。

3 必要とする背景と経緯

きょうだい入園等の複数の条件が重なる選考基準を手作業で行う人件費の縮減だけでなく、人為的ミスを防ぐためのシステム化が急務です。



新規予算の説明

1 事業名

全国保育士会・指導保育士会・日本栄養士会負担金

2 概要

全国保育士会は、こどもたちの最善の利益を追求するために全国の保育士等が集い、その力を結集する組織であり、子どもの育ちを支え、保護者の子育てを支え、子どもと子育てにやさしい社会をつくることを目的に活動する組織に加入します。

3 必要とする背景と経緯

こどもが豊かに育つ質の高い保育を実現するために、全国ネットワークを活用した幅広い視野をもつ必要があります。保育士会等に加入することで、社会の変化に対応した保育内容の実践に関する研修や時代に適応した研修を受けることができ、また、機関紙により他自治体の状況や新情報を得ることができます。

新規予算の説明

1 事業名

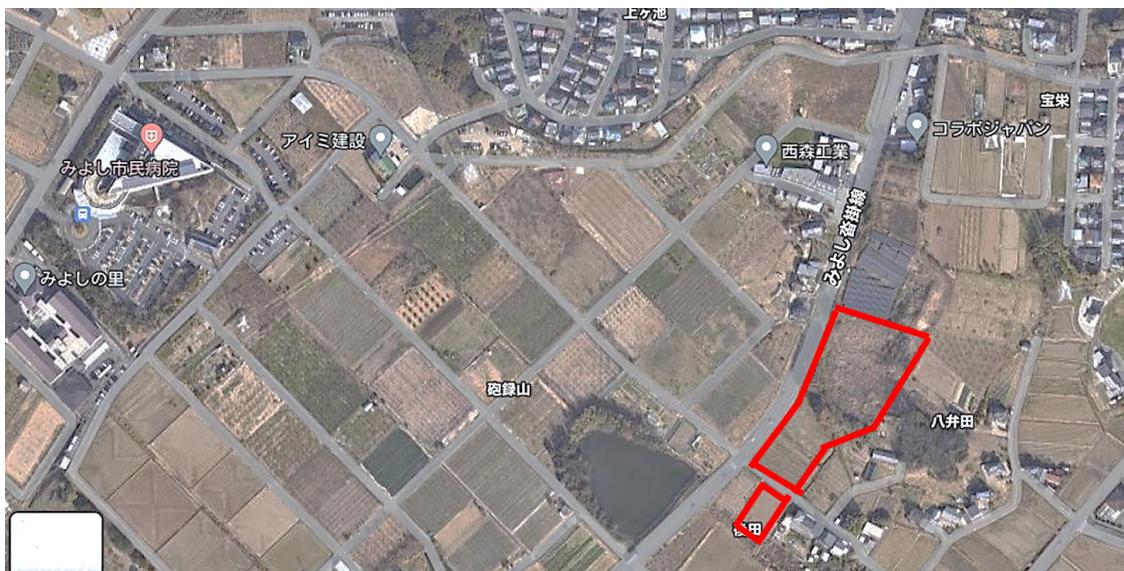
認定こども園運営費補助金事業

2 概要

三好文化幼稚園の認定こども園への移行(令和6年4月開園予定)に伴い、運営費の一部に対して補助金を支出します。

3 必要とする背景と経緯

国が支給する施設型給付費は、在園児数に伴い支給される仕組みであり、みよし市独自で行っている予約枠入園については、在園児にカウントされないことから予約分に係る施設型給付費の補助を行います。



新規予算の説明

1 事業名

医療的ケア児保育支援事業

2 概要

子ども・子育て支援法第19条第1項第1号から第3号までに掲げる小学校就学前の医療的ケアの必要な児童を受け入れる保育園に対し、補助金を交付します。

3 必要とする背景と経緯

医療的ケア児及び家族に対する支援に関する法律が令和3年9月18日に施行され、保育所は医療的ケアを必要とする児童に対して支援をすることが責務であることが明文化されました。

医療的ケア児を支援することで、当該児童の健やかな成長を図るとともに、その家族の離職の防止に繋がり、結果として、安心してこどもを生み、育てることができるよう支援を行います。

作成課【こども未来部 保育課】

事務事業番号

110109

保育園運営事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育所費		
小事業名	保育園整備事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】			
64,523 千円	42,072 千円	22,451 千円	53.4 %				
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 30,000 千円	一般財源 34,523 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

保育園の老朽化に伴う修繕や計画的な備品の買換えを行い、安全で安心して過ごせる保育環境を整備します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	城山保育園移転新築事業補助業務委託	6,580千円	新規
	駐車場設計業務委託(城山保育園駐車場)	7,800千円	新規
工事請負費	城山保育園移転新築事業設計・施工・運営一括発注業務	37,110千円	拡充
備品購入費	ワイヤレス受信機(1台)、カラーテーブル(15台)ほか	2,071千円	

2 拡充の内容

城山保育園移転新築事業については、令和8年4月の開園に向け事業を進めています。設計・施工・運営一括発注業務の令和6年度の主な内容は、実施設計図書の作成及び土地の造成を予定しています。

新規予算の説明

1 事業名

城山保育園移転新築事業補助業務委託

2 概要

適切な監督業務及び円滑な事業の実施を図るため、外部の専門機関に設計・積算、工事監督業務の支援を受けます。

3 必要とする背景と経緯

城山保育園移転新築事業は本市で初めて「設計・施工・運営一括発注(DBO)方式」を採用した事業です。新たな事業手法であり、設計・施工監理業務については品質の確保、工事の効率性、安全性、環境への配慮等が求められるため、一級建築士及び公共建築工事品質確保技術者など公共工事の経験豊富な業者『公共工事発注者支援機関【建築】』の支援及び補助を受けることにより、適切な監督業務及び円滑な事業の実施を図るものであります。

また、工事検査補助業務として目的物の契約図面など設計図書との整合性、必要書類の確認支援についても並行して実施します。

新規予算の説明

1 事業名

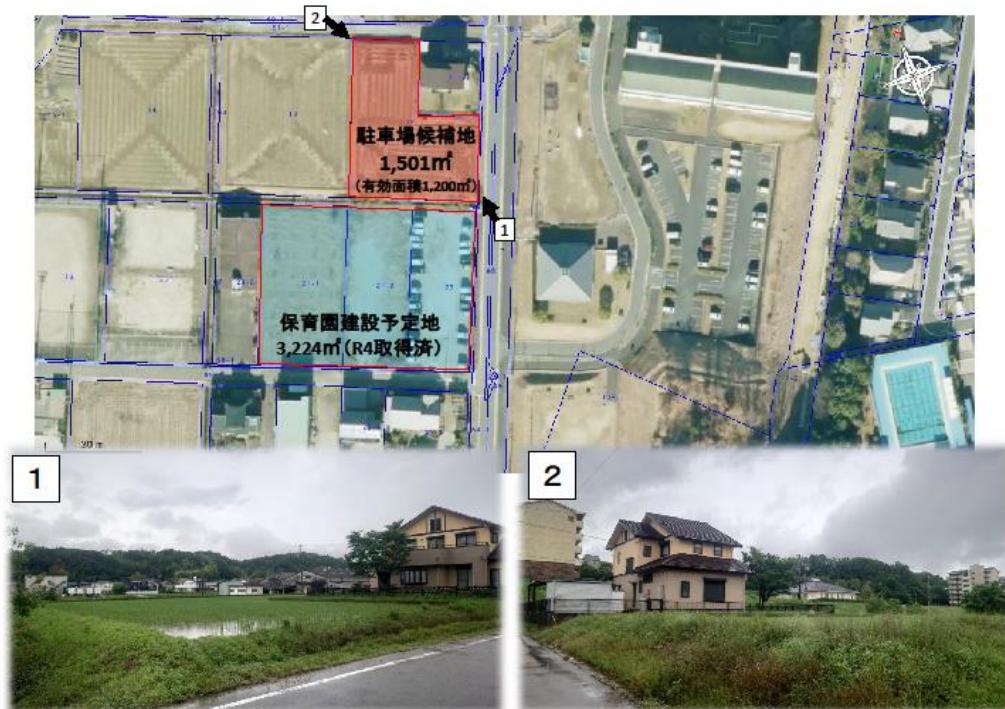
駐車場設計業務委託(城山保育園駐車場)

2 概要

城山保育園の移転新築事業に並行して駐車場の整備を行うため、実施設計業務を実施します。

3 必要とする背景と経緯

城山保育園の移転新築に併せて駐車場の整備が必要であり、令和6年度は駐車場整備工事に必要な詳細設計図書の作成を行い、令和8年4月開園に合わせて駐車場の整備を進めていきます。



	令和5(2023)年度		令和6(2024)年度				令和7(2025)年度				令和8 (2026) 年度
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
① 用地交渉		→		→							
② 詳細設計（用地測量含）			→	→							
③ 不動産鑑定			→	4月公示地審査会							
④ 税務署協議	→			→							
⑤ 用地買収			6月補正	→							
農振除外				→							
⑥ 農地転用（※）					→						
⑦ 雨水浸透阻害行為許可					→						県検査
⑧ 土地改良区承認工事申請					→						
⑨ 駐車場造成工事						→					
⑩ 供用開始										→	

作成課【こども未来部 保育課】	事務事業番号	110110
-----------------	--------	--------

保育園整備事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育所費
小事業名	子育て支援センター運営事業				
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
49,474 千円	50,439 千円	△965 千円	△1.9 %		
財源 内訳	国庫支出金 3,972 千円	県支出金 3,972 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 69 千円	一般財源 41,461 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

子育て総合支援センター及びカリヨンハウス内に子育てふれあい広場を開設するとともに、相談業務を実施し、就学前のこどもの育成と子育てを支援します。また、市内4地区に子育て支援センターを開設し、講座の開催や出前ふれあい広場を実施することにより、将来を担うこどもたちを地域で育て支え合う仲間づくりを支援します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	保育材料等	420千円	
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	3,072千円	
委託料	子育て総合支援センター運営業務委託	40,000千円	
	子育て総合支援センター維持管理業務委託	1,736千円	
	子育て総合支援センター日常清掃業務委託	2,203千円	
	出張木曾おもちゃ美術館業務委託	328千円	新規
備品購入費	木育推進おもちゃ	314千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

木曾おもちゃ美術館との連携による木育推進事業

2 概要

ふれあい広場へ友好都市である長野県木曽町の木のおもちゃを導入することで、五感を刺激し、こどもの豊かな発育を促すとともに、乳児・幼児期からの木育を推進します。

3 必要とする背景と経緯

木のおもちゃは木の種類によって色や木目、匂いや性質が違い、発想力を引き出すなど五感に刺激を与えてくれ、こどもの成長によい効果をもたらします。また、木のおもちゃで遊ぶことは、材料である木の文化にも興味を持つてもらうきっかけになることから、乳幼児期から木のおもちゃに触れ合う機会を提供する必要があります。

作成課【こども未来部 保育課】	事務事業番号	110111
-----------------	--------	--------

子育て支援センター運営事業におけるSDGsの取組



1 事業内容

(1) 事業の概要

児童館(13館)及び集会所内児童厚生施設(12施設)を設置し、児童が安心して遊ぶことができる場を提供します。各施設には児童厚生員を配置し、児童館等行事を通じ、地域児童の体力、活動力を培うとともに、創造力を高め、豊かな情操を育んでいます。

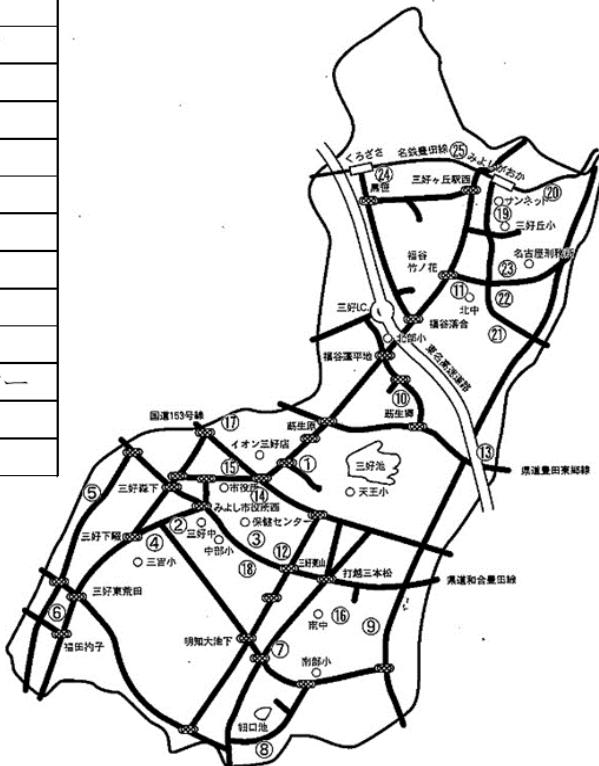
(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	児童館等行事運営消耗品ほか	4,188千円	
委託料	産業廃棄物収集運搬処理業務委託	616千円	
備品購入費	跳び箱(1)、一輪車整理スタンド(1)、ミニサッカーゴール(1)、積み木セット(1)ほか	579千円	
	高嶺児童館カーテン	210千円	

2 その他(概要図等)

《児童館等配置図》

No.	名 称	No.	名 称
①	新屋児童館	⑭	東山住宅集会所
②	三好上児童館	⑮	中島住宅集会所
③	蜂ヶ池児童館	⑯	山伏住宅集会所
④	三好下児童館	⑰	平池会館サンピース
⑤	西一色児童館	⑱	上ヶ池会館サンフレンド
⑥	福田児童館	⑲	三好丘集会所
⑦	明知上児童館	⑳	三好丘旭集会所
⑧	明知下児童館	㉑	三好丘緑集会所
⑨	打越児童館	㉒	三好丘桜集会所
⑩	萌生児童館	㉓	ひばりヶ丘ふれあいセンター
⑪	福谷児童館	㉔	黒笠ふれあいセンター
⑫	東山児童館	㉕	あおばふれあいセンター
⑬	高嶺児童館		



作成課【こども未来部 こども政策課】 事務事業番号 110302

図書館等活動運営事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費
小事業名	児童館等維持管理事業				
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 地域で子育てを支える環境				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
2,463 千円	2,000 千円	463 千円	23.2 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 2,463 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

行政区に対し、地区公共施設修繕等事業に対する補助金を交付します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
工事請負費	明知下児童館遊具撤去工事	83千円	新規
補助金	地区公共施設修繕等事業補助金 [交付先]行政区	2,380千円	

2 その他(概要図等)

(1) 補助対象

児童館の修繕、改修若しくは更新その他児童館機能を果たすために必要な設備の新設、購入、撤去若しくは廃棄に要する経費

(2) 対象事業者

行政区

(3) 補助金額

補助対象経費のうち、10,000円までは地元負担とし、10,000円を超える部分の10分の9を補助します。

新規予算の説明

1 事業名

明知下児童館遊具撤去工事

2 概要

明知下児童館の敷地内にある遊具を撤去します。

3 必要とする背景と経緯

明知下児童館の敷地内にあるウェーブライダー(雲梯)が老朽化により破損しているため撤去します。

作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

110301

児童館等維持管理事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費
小事業名	児童遊園等維持管理事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
13,767 千円	15,592 千円	△1,825 千円	△11.7 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					13,767 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地元行政区が管理している児童遊園10施設・児童遊園地24施設の不良箇所の修理修繕を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	児童遊園・児童遊園地遊具点検業務委託	1,701千円	
	児童遊園・児童遊園地維持管理業務委託	4,800千円	
補助金	地区公共施設修繕等事業補助金 [交付先]打越行政区	5,000千円	新規
	地区公共施設修繕等事業補助金 [交付先]行政区	2,000千円	

新規予算の説明

1 事業名

地区公共施設修繕等事業補助金(打越児童遊園トイレ改修事業)

2 概要

打越児童遊園のトイレを改修します。

3 必要とする背景と経緯

打越行政区より打越行政区にある児童遊園等のトイレを男女別にすることや、大便器を洋式化する等の改修についての要望が提出されているため、打越児童遊園のトイレ改修に係る地区公共施設修繕等事業補助金を交付します。

4 その他



作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

510101

児童遊園等維持管理事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	05 児童手当費
小事業名	児童手当支給事務				
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
1,290,477 千円	1,196,656 千円	93,821 千円	7.8 %		
財源 内訳	国庫支出金 843,565 千円	県支出金 183,065 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 263,847 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

児童手当法に基づき、家庭等における生活の安定と次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、中学校修了前の児童を養育する父、母又は養育者に所得に応じて児童手当又は特例給付を支給します。また、法改正により、令和6年10月分からは高等学校修了前の児童を養育する父、母又は養育者を対象とし、あわせて所得制限を廃止します。

令和6年9月分までは市の独自施策として、子育ての公平性の観点から、児童手当(特例給付)の支給対象外となった世帯に対しても所得制限を設けず、市独自の給付金「児童特別給付金」を支給します。また、児童手当(特例給付)の対象児童を高校生世代まで広げ、市独自の給付金「みよし未来18応援金(ハピハピ18)」を支給します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
通信運搬費	通知書郵送	1,656千円	拡充
扶助費	児童手当(特例給付を含む)	1,209,700千円	
	児童特別給付金	15,400千円	
	みよし未来18応援金(ハピハピ18)	63,000千円	

2 拡充の内容

児童手当の拡充に伴い、児童手当認定通知書の発送回数が増加するため拡充します。

3 その他(概要図等)

(1) 児童手当の概要

受給者	対象児童	支給月額 (児童1人あたり)
市内居住で、右記の児童を養育する父、母又は養育者 ※法改正前については、受給者の所得、扶養親族数に応じて所得制限あり。前年分(1~5月分)の手当については前々年分)所得が所得制限限度額以上所得上限限度額未満の者には特例給付を支給、所得上限限度額以上の者は児童手当等は支給対象外。	【法改正前(9月分まで)】 0歳から中学校修了前まで(15歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童) 【法改正後(10月分から)】 0歳から高等学校修了前まで(18歳に達する日以後の最初の3月31日の児童)	児童手当 【改正後】 0~3歳未満 15,000円【30,000円】 3歳~小学生 (第1・2子) 10,000円 (第3子以降)15,000円【30,000円】 中学生 (第1・2子) 10,000円 (第3子以降)10,000円【30,000円】 高校生 (第1・2子) 0円【10,000円】 (第3子以降) 0円【30,000円】 特例給付 一律5,000円【廃止】

《令和6年度延べ対象児童数等見込》

区分	現行制度分	法改正後(拡充分)
0～3歳未満	15,280人	950人
3歳～小学生	55,000人	2,350人
中学生	17,600人	230人
高校生		8,400人
特例給付(9月分まで)	7,600人	

(2) 児童特別給付金の概要

支給対象者	対象児童	支給月額 (児童1人あたり)
① 令和6年6月1日現在でみよし市に住民登録があり、令和6年度の所得が児童手当の所得上限限度額以上で、令和6年度の児童手当(特例給付)が支給対象外となる者	平成21年4月2日から令和6年6月1日までに生まれた児童 770人	2万円 (5,000円/月 × 4か月分) ※令和6年6月分から9月分まで
② ①の公務員		

(3) みよし未来18応援金(ハピハピ18)の概要

支給対象者	対象児童	支給月額 (児童1人あたり)
令和6年4月1日現在でみよし市に住民登録があり、高校生世代の児童を監護・養育する者	平成18年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた児童 2,100人	3万円 (5,000円/月 × 6か月分) ※令和6年4月分から9月分まで

作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

110112

児童手当支給事務におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護総務費
小事業名	生活保護総務事業				
施策の体系	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 地域福祉				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
4,574 千円	4,547 千円	27 千円	0.6 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 4,574 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

生活に困窮する者が、最低限度の生活を営めない場合に、その困窮の程度に応じた援助を行うための生活保護等に関する事務を執行します。

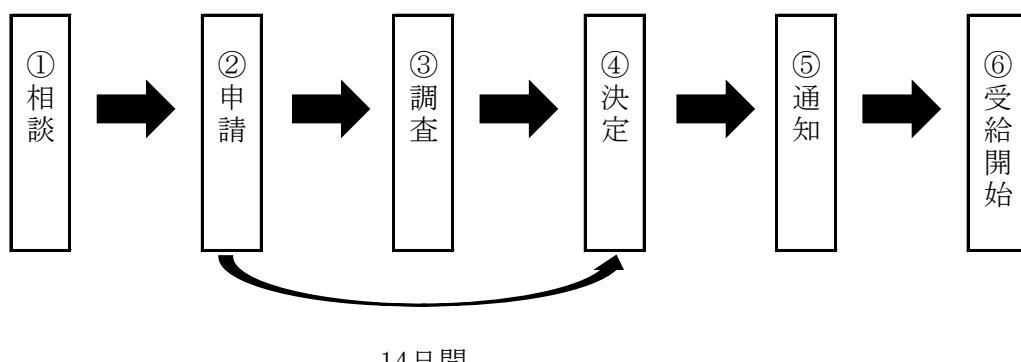
(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	生活保護法による嘱託医審査業務委託	864千円	
	生活保護レセプト縦覧点検業務委託	132千円	
使用料	生活保護レセプト管理システムクラウドサービス使用料	2,211千円	

2 その他(概要図等)

区分	世帯数	被保護者数
生活保護受給数(令和5年11月)	134世帯	158人
中国残留邦人支援数(令和5年11月)	1世帯	1人

《生活保護利用までの流れ》



作成課【福祉部 福祉課】	事務事業番号	210108
--------------	--------	--------

生活保護総務事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	02 扶助費		
小事業名	生活保護扶助事業						
施策の体系	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 地域福祉						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
315,767 千円	276,118 千円	39,649 千円	14.4 %				
財源 内訳	国庫支出金 236,843 千円	県支出金 15,286 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 2,810 千円	一般財源 60,828 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

生活保護を決定した世帯及び中国残留邦人等に対し、国の基準に基づき、最低限度の生活に必要な扶助費を毎月又は随時支給します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
扶助費	生活保護扶助費	312,907千円	
	中国残留邦人支援給付費	2,186千円	
	中国残留邦人配偶者支援金	524千円	

2 その他(概要図等)

(1) 生活保護の世帯数・被保護者数

年月	世帯数	被保護者数
H31.4月	114世帯	128人
R2.4月	119世帯	136人
R3.4月	121世帯	139人
R4.4月	128世帯	149人
R5.4月	136世帯	154人
R5.11月	134世帯	158人

(2) 生活保護の種類

扶助名	内 容
(1) 生活扶助	日々の暮らしにかかる生活費、光熱水費等
(2) 住宅扶助	家賃、更新料、敷金等
(3) 教育扶助	子どもの義務教育にかかる費用
(4) 医療扶助	病院での治療、薬等にかかる費用
(5) 介護扶助	介護サービスにかかる費用
(6) 出産扶助	病院や助産施設で出産する費用
(7) 生業扶助	就職するための技能を習得する費用、子どもの高校の授業料
(8) 葬祭扶助	葬式にかかる費用

作成課【福祉部 福祉課】	事務事業番号	210109
--------------	--------	--------

生活保護扶助事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
小事業名	救急医療対策推進事業				
施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
19,384 千円	19,214 千円	170 千円	0.9 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					19,384 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の安全で安心できる医療体制づくりの一環として、休日・夜間等の救急医療体制を確保するため、西三河北部医療圏の構成市(豊田市、みよし市)で、救急医療対策事業を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
負担金	病院群輪番制病院運営負担金	3,209千円	
	小児救急医療支援病院運営負担金	607千円	
	公的病院救命救急センター機能運営負担金	14,471千円	
	休日救急内科診療体制運営負担金	1,097千円	

2 その他(概要図等)

○病院群輪番制病院運営負担金

みよし市及び豊田市(豊田加茂広域2次救急医療圏)の救急医療を円滑に推進するため、地域内の病院群が共同連帶して、輪番方式により地域住民の休日・夜間における入院治療を必要とする重症患者の医療確保を図ります。

交付先:トヨタ記念病院、公益財団法人豊田地域医療センター、愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院、みよし市民病院

○小児救急医療支援病院運営負担金

みよし市及び豊田市(豊田加茂広域2次救急医療圏)の小児救急医療を円滑に推進するため、地域内の病院が共同連帶して、輪番方式により休日・夜間における小児科医の確保を図ります。

交付先:愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院、トヨタ記念病院

○公的病院救命救急センター機能運営負担金

公的病院の「救命救急センター機能」の運営に要する経費の一部を負担することにより、医療体制を強化し、市民の健康増進と福祉の向上を図ります。

交付先:愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院

○休日救急内科診療体制運営負担金

在宅当番医制(外科系)及び休日救急内科診療所(内科・小児科)の運営に要する経費の一部を負担することにより、地域住民の休日の医療確保を図ります。

交付先:一般社団法人豊田加茂医師会

作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220108

救急医療対策推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
小事業名	市民病院負担金事業				
施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
1,112,472 千円	968,639 千円	143,833 千円	14.8 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					1,112,472 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方公営企業法に定められている、救急事業運営費負担金をはじめとした各種負担金を繰出し、市民病院の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化することにより、地域に密着した中核病院として、市民に安定した医療を提供します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
負担金	救急事業運営費負担金	112,778千円	
	保健衛生行政負担金	3,335千円	
	企業債償還金 元金償還金	117,569千円	
	企業債償還金 利子償還金	18,784千円	
	医療機器等購入費	68,221千円	
	高度医療負担金	60,300千円	
	研究研修費負担金	3,900千円	
	経営安定化負担金	219,895千円	
	児童手当負担金	5,900千円	
	建設改良費	394,718千円	
	院内保育所運営費	25,005千円	
	基礎年金拠出金経費	41,600千円	
	訪問看護事業負担金	40,467千円	

2 その他(概要図等)



みよし市を愛し、みよし市民の健康に
寄与することを誓います。

作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220109

市民病院負担金事業におけるSDGsの取組



17 パートナーシップで
目標を達成しよう

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
小事業名	やすらぎ霊園管理事業				
施策の体系	多様な世代の定住・移住を促進しよう 住まい				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
2,963 千円	3,314 千円	△351 千円	△10.6 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	752 千円	0 千円
					0 千円
					2,211 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

安全で清潔な霊園を保持するため、やすらぎ霊園の樹木管理・除草管理・廃棄花がらの処理及び芝生墓地の芝生管理の実施とともに、新規墓地利用者の募集を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	やすらぎ霊園維持管理業務委託	2,514千円	

2 その他(概要図等)

《やすらぎ霊園使用状況(令和5年12月31日現在)》

区分	区画タイプ	区画総数	既許可区画数	残区画数
普通墓地	2m ²	431区画	195区画	236区画
普通墓地	3m ²	309区画	178区画	131区画
芝生墓地	3m ²	106区画	1区画	105区画
合 計		846区画	374区画	472区画



やすらぎ霊園外観

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	630101
やすらぎ霊園管理事業におけるSDGsの取組		



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小事業名	古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託等事業						
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営 広域連携の推進						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
21,999 千円	23,249 千円	△1,250 千円	△5.4 %				
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 21,999 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方自治法第252条の14に基づき、古瀬間聖苑の運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
負担金	古瀬間聖苑運営管理費負担金 [交付先]豊田市	21,999千円	

※運営管理費負担金は前々年度の利用実績割で算出

2 その他(概要図等)

区分	内 容
所在地	豊田市古瀬間町小田820
開館日時	1 火葬施設 午前9時～午後5時(午後3時の出棺まで受付) 2 式場 ・葬儀、初七日 午前9時～午後4時 ・通夜 午後5時～翌朝9時 3 靈安室 24時間
休館日時	1 火葬施設 友引の日及び1月1日 2 式場 1月1日
駐車場	有 台数:140台(普通乗用車135台、大型バス5台)



古瀬間聖苑外観

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	730302
古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組		

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



11 持続可能な都市と
人間開発

17 パートナーシップで
目標を達成しよう

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
小事業名	健康診査事業				
施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
100,964 千円	98,566 千円	2,398 千円	2.4 %		
財源 内訳	国庫支出金 100 千円	県支出金 3,298 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 1,140 千円	一般財源 96,426 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

各種の健康診査・検診を実施することで、生活習慣病・がん等を早期発見し、早期治療、予防に結びつけ、市民の健康づくりの推進を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
印刷製本費	健診案内リーフレット、健診受診券等	2,987千円	
通信運搬費	受診券、問診票郵送料	3,942千円	
委託料	個別方式健康診査業務委託	65,121千円	
	脳ドック業務委託	200千円	
	胸部X線検査業務委託	5,023千円	
	集団方式乳がん及び子宮頸がん検診業務委託	8,886千円	
	個別方式歯科健康診査業務委託	2,423千円	
	健康診査等データ入力業務委託	2,416千円	
負担金	がん検診及び生活保護受給者健診市民病院負担金	4,152千円	
	脳ドック市民病院負担金	1,000千円	
補助金	がん患者へのアピアランスケア用品購入費助成	1,200千円	
	若年がん患者在宅療養支援事業	324千円	

2 その他(概要図等)

がん患者の経済的負担の軽減を図るため、がん治療に伴う外見(アピアランス)の変化に対し補正具を購入した費用の一部を補助します。また、終末期の若年がん患者及び家族の経済的負担の軽減を図るため、在宅療養を行う終末期のがん患者への居宅サービス等に要する費用の補助をします。



作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220203
----------------	--------	--------

健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
小事業名	健康教育事業				
施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
5,273 千円	6,899 千円	△1,626 千円	△23.6 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 610 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 7 千円	一般財源 4,656 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

心身の健康についての正しい知識の普及を図り、適切な指導や支援を行うことにより、健康の保持増進を図ることに努め、病気にかかるないようにすることを目的に実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	健康運動指導士、託児謝礼、管理栄養士等	267千円	
消耗品費	参考資料、教室運営消耗品	481千円	
委託料	健康みよし21(第3次計画)策定業務委託	3,575千円	新規
使用料	体育館使用料等	143千円	
負担金	健康マイレージ事業アプリ負担金等	259千円	

2 その他(概要図等)

平成29年度から、市民の健康に関する意識の向上と主体的な健康づくりを推進することで健康寿命の延伸を図ることを目的とし、県と協働する形でみよし市版健康マイレージ事業「健康づくりチャレンジ」を継続実施しています。若い世代を事業へ取り組むことが課題であるため、アプリの周知を図り利用者の拡大を図ります。

新規予算の説明

1 事業名

健康みよし21(第3次計画)策定業務委託

2 概要

生涯を通じて健康寿命の延伸と健康格差の縮小をめざした健康づくり計画として、平成26年度に第1次計画の評価の結果を踏まえた「健康みよし21(第2次計画)」を策定し、令和5年度には第2次計画の最終評価を行いました。

令和6年度は、「健康みよし21(第2次計画)」の最終評価の結果を踏まえ、令和7年度から令和18年度までの12年間を計画期間とする「健康みよし21(第3次計画)」を策定し、健康づくり施策の一層の推進を図ります。

作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220206

健康教育事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
小事業名	歯科保健推進事業				
施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
1,098 千円	1,252 千円	△154 千円	△12.3 %		
財源 内訳	国庫支出金 208 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 890 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

指導を希望する市内障がい者福祉通所施設のサービス利用者に対し、歯科医師及び歯科衛生士がブラッシング指導及び歯科保健指導を実施します。また、豊田加茂歯科医師会が実施する障がい者歯科医療推進事業(障がい者社会福祉施設における歯科健診事業)及び「歯・口の健康づくり推進事業(8020表彰、往診歯科器材整備事業)」に対し補助します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
旅費	研修旅費	5千円	
委託料	障がい者歯科保健事業委託	847千円	
補助金	歯・口の健康づくり推進事業補助金	246千円	

2 その他(概要図等)

みよし市内障がい者福祉通所施設

施設名
特定非営利活動法人サンタ村 サンタ工場
社会福祉法人あゆみ会 しおみの丘
社会福祉法人あゆみ会 さくらの丘
社会福祉法人あさみどりの会 わらび福祉園
特定非営利活動法人いきもの語り 生活介護 ルアナ
一般社団法人みよしはたらく協議会 grasshopper
社会福祉法人とよた光の里 ひかりの丘みよし
オーケーサポート株式会社 おーけーらいふ
株式会社明生会 ワクわーく
社会福祉法人みよし市社会福祉協議会 みよし市障害者福祉センター

8020表彰者数

年度	表彰者数
平成20年度	13
平成21年度	10
平成22年度	14
平成23年度	13
平成24年度	17
平成25年度	19
平成26年度	31
平成27年度	21
平成28年度	44
平成29年度	43
平成30年度	32
令和元年度	28
令和2年度	26
令和3年度	51
令和4年度	67
令和5年度	35

作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220209
歯科保健推進事業におけるSDGsの取組		



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
小事業名	予防接種事業				
施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
327,353 千円	289,691 千円	37,662 千円	13.0 %		
財源 内訳	国庫支出金 2,643 千円	県支出金 21 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 324,689 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するため、予防接種法に基づく定期予防接種及び任意予防接種の助成を行い、市民の健康を保持します。

令和6年度からは、新型コロナワクチン接種が定期予防接種のB類疾病に位置づけられるため、個別接種にて実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
旅費	普通旅費、研修旅費	17千円	
消耗品費	予防接種パンフレット等	125千円	
印刷製本費	定期・任意予防接種接種券等	3,591千円	
通信運搬費	定期・任意予防接種接種券等郵送料	3,271千円	
手数料	広域予防接種料、広域化予防接種費支払事務手数料	8,490千円	
委託料	定期予防接種業務委託	246,058千円	
	定期予防接種業務委託(新型コロナワクチン)	36,000千円	新規
	任意予防接種業務委託	20,024千円	
扶助費	予防接種助成金	6,975千円	
	予防接種健康被害給付金	1,096千円	

新規予算の説明

1 事業名

定期予防接種業務委託(新型コロナワクチン)

2 概要

予防接種法の規定に基づき、65歳以上の高齢者及び60歳から64歳まで重症化リスクの高い者を対象に、新型コロナワクチンの接種を行います。

3 必要とする背景と経緯

新型コロナワクチンは、これまで予防接種法の臨時接種に関する特例として実施していましたが、臨時接種期間が令和6年3月31日で終了し、令和6年4月1日以降は予防接種法のB類疾病に位置づけられるため、同法に基づく予防接種として実施する必要があります。

作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220212

予防接種事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小事業名	妊産婦・乳児健康診査事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
72,974 千円	78,179 千円	△5,205 千円	△6.7 %				
財源 内訳	国庫支出金 2,459 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 70,515 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査受診票(14回分)、子宮頸がん、産婦健康診査受診票(2回分)、乳児健康診査受診票(2回分)、新生児聴覚検査受診票、妊婦・産婦歯科健康診査受診票の計22枚を交付し、妊産婦・乳児の健康保持及び異常の早期発見・早期治療を図ります。

また、妊娠期から、身近な場所で相談に応じ、多様なニーズに応じた支援につなぐよう母子健康手帳アプリを導入し、より身近なツールで出産・子育てに対する情報を発信し、安心して出産・子育てができる環境づくりを推進します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	母子健康手帳、母子健康手帳カバー等	210千円	
印刷製本費	妊娠届出書、健康診査受診票綴り、歯科受診票等	485千円	
手数料	健康診査料	65,389千円	
委託料	母子健康手帳アプリ導入業務委託	396千円	新規
	妊産婦歯科健康診査業務委託	2,568千円	
扶助費	里帰り等妊産婦健康診査費助成金	3,261千円	
	出産予定日を過ぎた妊婦健康診査費用助成	505千円	
	低所得者妊婦への初回産科受診費用助成	160千円	

新規予算の説明

1 事業名

母子健康手帳アプリ事業

2 概要

妊娠、出産又は子育てに関する情報について、スマートフォンという身近なツールで、妊婦や夫、父母自身で情報を得ることができます。プッシュ通知で直接情報を届けることができ、妊産婦の家庭又は地域での孤立感及び悩みや不安の解消を図ります。

3 必要となる背景と経緯

近年、ライフスタイルや生活への意識が変化する中、少子化や核家族化が進み、家庭における育児機能の低下や子育てに対する不安、育児困難等が問題となっていることから、**育児支援充実**の必要性が高まっています。

作成課 【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

110114

妊産婦・乳児健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費
小事業名	乳幼児健康診査事業				
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
18,084 千円	18,380 千円	△296 千円	△1.6 %	【重点施策】	
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 150 千円	一般財源 17,934 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

未就学児に対し健康診査を実施し、病気の早期発見・治療(療育)につなげます。乳幼児の発達・子育ての専門的な助言や支援の場ととらえ、医師・歯科医師・保健師・歯科衛生士・管理栄養士に加え、保育士・心理相談員を配置し実施します。健診の結果、要経過観察となった児に対し、適切な事後指導につなげます。

(2) 主な執行予定経費

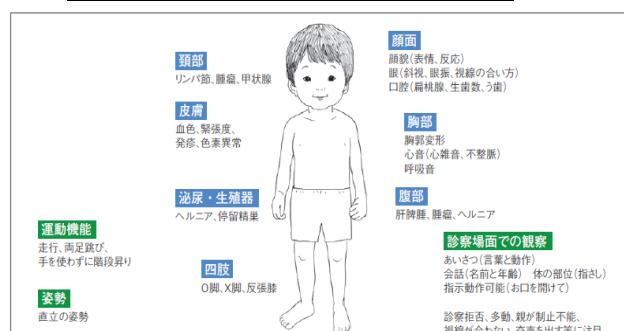
区分	内 容	事業費	備 考
報償費	心理相談員、保育士、言語聴覚士等の謝礼	1,483千円	
消耗品費	視覚屈折検査消耗品等	70千円	
印刷製本費	健診票、問診票等	388千円	
委託料	乳幼児健康診査業務委託	9,813千円	
	乳幼児歯科健康診査業務委託	5,559千円	
	健康診査等データ入力業務委託	759千円	

2 その他(概要図等)

内 容	回 数
3、4か月児健康診査	24回
1歳6か月児健康診査	27回
3歳児健康診査	24回
乳幼児健康診査	12回
歯科健康診査	12回
心理相談、言葉の相談	各12回



3・4か月児健康診査疾病の発見ポイント



1歳6か月児健康診査疾病の発見ポイント

3歳児健康診査疾病の発見ポイント

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110115
--------------------	--------	--------

乳幼児健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小事業名	発達支援教室事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
1,978 千円	1,997 千円	△19 千円	△1.0 %				
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 1,978 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

幼児健診等事後教室(名称:のびのび教室)としてスタッフ(保健師・心理相談員・保育士等)が、未就園のお子さんの発達や関わり方について保護者の相談に応じ支援します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	心理相談員、保育士等の謝礼	1,948千円	
消耗品費	参考資料、教室運営消耗品	30千円	

2 その他(概要図等)

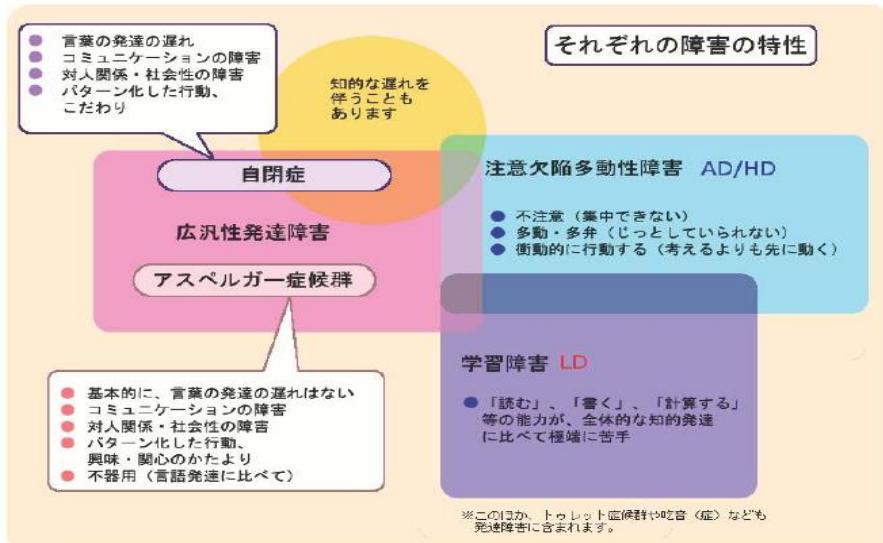
項目	対象児	開催回数
のびのび教室(ラッコ・パンダグループ)	1歳7か月から就園前	24回
のびのび教室(カンガルーグループ)	2歳1か月から就園前	12回
発達育児相談	概ね就学前まで	12回

発達障害とは

発達障害者支援法において、「発達障害」は「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害、その他これに類する脳機能障害であってその症状が通常低年齢において発現するもの」(発達障害者支援法における定義 第二条より)と定義されています。

これらのタイプのうちどれにあたるのか、障害の種類を明確に分けて診断することは大変難しいとされています。障害ごとの特徴(とくちょう)がそれぞれ少しづつ重なり合っている場合も多いからです。また、年齢や環境により自立つ症状がちがってくるので、診断された時期により、診断名が異なることもあります。

大事なことは、その人がどんなことができて、何が苦手なのか、どんな魅力があるのかといった「那人」に目を向けることです。そして、その人その人に合った支援があれば、だれもが自分らしく、生きていけるのです。



作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110116
--------------------	--------	--------

発達支援教室事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小事業名	母子保健指導事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
6,349 千円	8,342 千円	△1,993 千円	△23.9 %				
財源 内訳	国庫支出金 1,196 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 272 千円	一般財源 4,881 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

誰もが安心して妊娠・出産・子育てができ、一人でも多くの女性が「安心して子どもを産み育てられる」と思えるよう、月曜育児健康相談、出前育児相談(助産師相談併設)、すぐすぐ教室、むし歯予防教室、わんぱく教室、子どもの料理教室、さくらんぼ(多胎交流支援)、母乳育児相談(助産師相談)、子育て自主グループ支援、健康教育、母子訪問指導事業(生後4か月児までの乳児家庭全戸訪問時にあわせての絵本の配布事業)等産前・産後事業の充実を図り、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援体制を構築することで、子育て家庭の支援を行います。

また、産後ケア事業は産後の心身の負担を軽減するため、希望する全ての人が産後ケア事業を利用ができるよう、体制の充実とともに、利用者負担の軽減を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	助産師、管理栄養士、歯科衛生士、保育士等謝礼	1,601千円	
消耗品費	妊娠おめでとうプレゼント、ブックスタート配布絵本等	1,974千円	
印刷製本費	出生連絡通知用紙、子育て情報誌等	219千円	
保険料	母子訪問指導事業保険料	37千円	
委託料	産前・産後ホームヘルプ(派遣、運営補助)業務委託	1,317千円	
	産後ケア業務委託	746千円	
	ポルトガル語通訳派遣業務	414千円	

2 その他(概要図等)

項目	回 数	項目	回 数
母子訪問指導	随時	すぐすぐ教室	12回
出前育児相談	12回	子育て応援プラン	随時
出産母子支援	24回	サポートプラン(妊婦・産婦)	随時
月曜育児健康相談	46回	おめでとう電話	随時
むし歯予防教室	12回	産後ケア (宿泊型・デイケア型・訪問型)	随時
わんぱく教室	6回		

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110117
--------------------	--------	--------

母子保健指導事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小事業名	不妊治療費助成金事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
1,800 千円	3,180 千円	△1,380 千円	△43.4 %				
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 1,800 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

不妊に悩み治療を行っているみよし市に住所を有する夫婦に対し、一般不妊検査及び不妊治療に係る診療費の自己負担金と人工授精にかかる自己負担金の一部を助成し経済的な支援を行います。

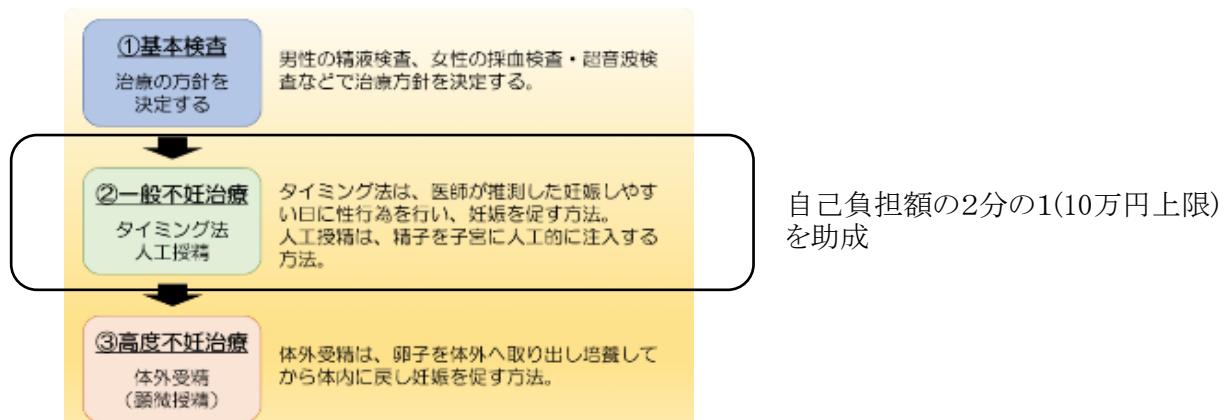
また、不育症治療を受けている夫婦に対し、不育症治療及び検査(県助成の検査を除く)に係る費用を助成し経済的な支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

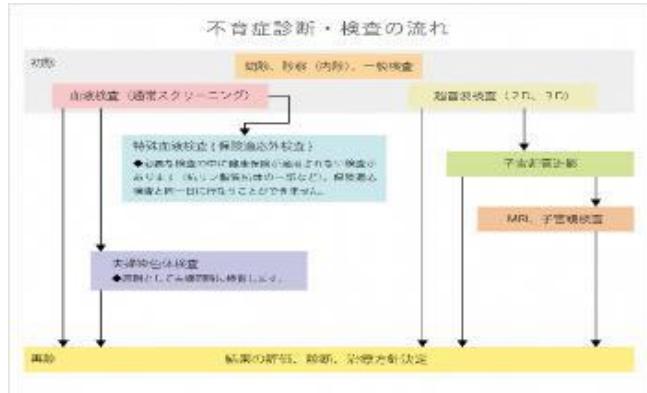
区分	内 容	事業費	備 考
補助金	一般不妊治療費助成金	1,500千円	
	不育症治療費助成金	300千円	

2 その他(概要図等)

一般不妊治療



不育症治療



作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110119
--------------------	--------	--------

不妊治療費助成金事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小事業名	出産・子育て応援事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
51,578 千円	57,472 千円	△5,894 千円	△10.3 %				
財源 内訳	国庫支出金 34,372 千円	県支出金 8,602 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 8,604 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

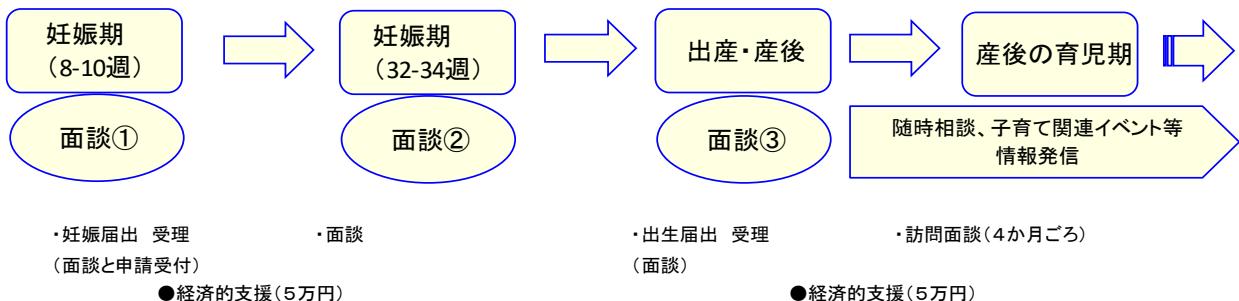
妊娠期から出産・子育てまで身近な場所で相談に応じ、様々なニーズに即した支援につなぐ伴走型相談支援を行うとともに、出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用負担軽減を図るための経済的支援を一体的に実施することで、全ての妊婦、子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
通信運搬費	面談意思確認書郵送料	42千円	
交付金	出産・子育て応援給付金(妊娠届出時)	26,500千円	
	出産・子育て応援給付金(出生届出時)	25,000千円	

2 その他(概要図等)

出産・子育て応援交付金は、妊娠届出時及び出生届出時にそれぞれ5万円の給付金を現金にて支給します。伴走型支援と出産・子育て応援交付金事業を一体的に行うことで、効果的な支援につなぎます。



作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110122
出産・子育て応援事業におけるSDGsの取組		



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小事業名	未熟児養育医療給付事業						
施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
7,003 千円	7,003 千円	0 千円	0.0 %				
財源 内訳	国庫支出金 2,450 千円	県支出金 1,225 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 2,100 千円	その他 0 千円	一般財源 1,228 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

身体の発達が未熟のまま出生し、生活能力が特に薄弱で保育器を使用するなど入院養育が必要な乳児で、指定養育医療機関の医師が入院養育を必要と認めたものについて、その治療に必要な医療費の自己負担分を助成します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
手数料	審査支払手数料	3千円	
扶助費	医療支給費	7,000千円	



作成課【福祉部 保険年金課】	事務事業番号	220110
----------------	--------	--------

未熟児養育医療給付事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 保健センター費
小事業名	保健センター維持管理事業				
施策の体系	その他(体系外) その他				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
14,086 千円	21,403 千円	△7,317 千円	△34.2 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 30 千円	一般財源 14,056 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の健康と生命を守る保健センター施設の保守維持管理に必要な運営事業を展開することにより、施設そのものの維持管理を行い、市民に快適に安心して利用できるよう努めることで、市民の健康づくりの推進に貢献します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	災害時保健活動災害救護物品、公衆衛生情報誌等	418千円	
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	2,646千円	
修繕費	蛍光灯修繕、緊急修繕等	1,500千円	
	冷温水機定期交換部品取替修繕	990千円	新規
通信運搬費	固定電話料、携帯電話料等	1,199千円	
委託料	樹木維持管理業務委託、定期清掃業務委託等	6,509千円	

新規予算の説明

1 事業名

冷温水機定期交換部品取替修繕

2 概要

既存の冷温水機について、耐久稼働時間を経過した部品を交換します。

3 必要となる背景と経緯

夏場や冬場でも市民に快適に保健センターを利用してもらうためには冷温水機が必要です。安定した稼働のためには、耐久稼働時間を経過した部品の交換が必要です。



作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

810158

保健センター維持管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費
小事業名	環境美化推進事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 環境美化				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
9,496 千円	9,777 千円	△281 千円	△2.9 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 500 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 1 千円	一般財源 8,995 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地域住民が自ら取り組んでいただく環境美化実践活動の輪を広げるための支援をします。また、道路上等で死亡した犬・猫等の死体の回収や不法投棄の防止に関する啓発及び不法投棄廃棄物の適正処理など環境美化の推進に取り組みます。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	環境美化指導員謝礼	1,320千円	
消耗品費	緑のカーテン設置事業消耗品費	599千円	
	環境美化実践活動用ごみ袋	2,316千円	
委託料	環境美化の日ごみ収集積置業務委託(3地区)	968千円	
	犬猫等動物死体処理業務委託	1,932千円	
補助金	地域生活排水路清掃事業補助金 [交付先]行政区	900千円	

2 その他(概要図等)



環境美化啓発等看板(例)

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	510202
環境美化推進事業におけるSDGsの取組		

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費
小事業名	エコエネルギー促進事業				
施策の体系	環境にやさしいまちにしよう				
	地球環境の保全				
財源 内訳	本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
	90,140 千円	80,450 千円	9,690 千円	12.0 %	
国庫支出金 5,054 千円	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	77,210 千円
7,876 千円					
1 事業内容					
(1) 事業の概要					
住宅用地球温暖化対策設備の設置者及び次世代自動車の購入者等に対して、設置及び購入等に要する費用の一部を補助することにより、地球温暖化防止の促進を図ります。また、宅配ボックスの設置者に対して、設置費の一部を補助することにより、再配達件数を削減し、配達事業者の労働改善及び再配達時に発生する二酸化炭素排出量の削減を図ります。					
(2) 主な執行予定経費					
【エコエネルギー促進事業補助金】					
区分	内 容	件 数	事業費	備 考	
補助金	住宅用太陽光発電システム システム最大出力kw×4万円(上限20万円)	149件	29,800千円		
	家庭用燃料電池システム 補助対象経費の10%(上限15万円)	20件	3,000千円		
	家庭用蓄電システム 補助対象経費の10%(上限15万円)	114件	17,100千円		
	家庭用エネルギー管理システム(HEMS) 補助対象経費の10%(上限1万円)	114件	1,140千円		
	電気自動車等充給電設備(V2H) 補助対象経費の10%(上限5万円)	5件	250千円		
	太陽熱利用システム(自然循環型) 補助対象経費の10%(上限5万円)	7件	350千円		
	太陽熱利用システム(強制循環型) 補助対象経費の10%(上限10万円)	7件	700千円		
	スマートハウス加算	55件	8,250千円		
	ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)	39件	15,600千円	拡充	
	外部給電設備(住宅用) 補助対象経費の全額(上限5万円)	19件	950千円	拡充	
	外部給電設備(自動車用) 補助対象経費の全額(上限1万円)	5件	50千円		
	燃料電池自動車 補助対象経費の5%(上限35万円)	5台	1,750千円		
	プラグインハイブリッド自動車・電気自動車 補助対象経費の5%(上限15万円)	65台	9,750千円		
	超小型電気自動車 補助対象経費の5%(上限5万円)	5台	250千円		
	計		88,940千円		

【宅配ボックス設置費補助金】

区分	内 容	件 数	事業費	備 考
補助金	宅配ボックス設置費補助金 補助対象経費の2分の1(上限1万5千円)	80台	1,200千円	新規

2 拡充の内容

三好丘4丁目での住宅開発計画に合わせて、ZEHなどの件数を拡充しています。

新規予算の説明

1 事業名

宅配ボックス設置費補助金

2 概要

宅配物の再配達を不要とする宅配ボックスを購入及び設置した際の費用の一部を補助することにより、宅配ボックスの普及を促し、再配達に係る配達事業者の負担を低減させるとともに、地球温暖化防止対策として、配達車両から排出される二酸化炭素排出量の削減を図ります。

3 必要とする背景と経緯

令和6年4月から運送業の時間外労働の960時間上限規制が適用され、労働時間が短くなることで輸送能力が不足する「物流の2024年問題」が懸念されています。そのため、再配達の削減による、配達事業者の労働改善と併せ、再配達による二酸化炭素排出量の削減が急務となっています。

4 その他

(1) 二酸化炭素排出量削減効果の試算

宅配ボックス設置台数 (台)	再配達削減量 (個／台) 仮定値	再配達に係る走行距離 (km／個)	CO2排出量 原単位 (kg-CO2／km)	CO2排出量削減効果 (kg-CO2)
①	②	③	④	①×②×③×④
80	20	0.58	0.808	750

(2) 労働改善効果の試算

宅配ボックス設置台数 (台)	再配達削減量 (個／台) 仮定値	再配達に係る作業時間 (時間／個)	労働時間削減効果 (時間)
①	②	③	①×②×③
80	20	0.22	352

上記試算は、宅配ボックス1台設置につき、20個の再配達が削減されると仮定して、「宅配の再配達の削減に向けた受取方法の多様化の促進等に関する検討会」の報告書を参考に試算しています。



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520106

エコエネルギー促進事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費
小事業名	ゼロカーボンシティ推進事業				
施策の体系	環境にやさしいまちにしよう 地球環境の保全				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
20,530 千円	17,542 千円	2,988 千円	17.0 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 20,530 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

令和元年12月に行ったゼロカーボンシティ宣言を踏まえ、学識経験者を中心とした有識者で構成するゼロカーボンシティ推進協議会を設置し、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指すロードマップを掲げたゼロカーボンシティ推進計画の策定を行います。

ため池を活用した水上太陽光発電事業の可能性を調査し、再生可能エネルギー導入の促進を行います。

自動車電動化の推進のため、公共施設に設置した電気自動車等充電設備の管理運営を行います。

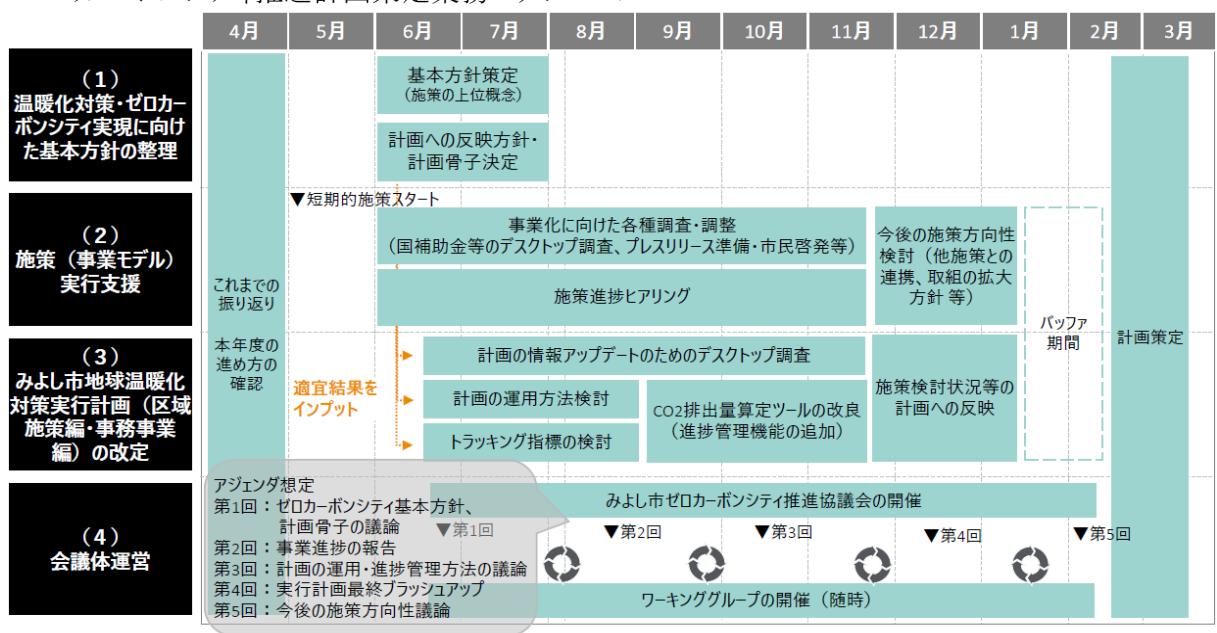
愛知県などの行政機関や民間企業等で構成する「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」へ加盟し、水素・アンモニア社会の早期実現のため必要な取組について検討を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報酬	ゼロカーボンシティ推進協議会委員報酬(9人)	315千円	新規
委託料	ゼロカーボンシティ推進計画策定業務委託	14,484千円	
	水上太陽光発電設備設置調査業務委託	3,300千円	新規
	電気自動車等充電設備保守点検業務委託	402千円	
使用料	電気自動車等充電設備認証ネットワークサービス 使用料	660千円	
負担金	中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議負担金	250千円	新規

2 その他

ゼロカーボンシティ推進計画策定業務スケジュール



新規予算の説明

1 事業名

水上太陽光発電設備設置調査業務委託

2 概要

市内のため池における水上太陽光発電事業の可能性について、面積、日射条件、発電見込容量及び供給先候補地への距離など、立地等の各種調査項目により「適地・可・不適」の3段階で評価し、本事業を実施するため池を選定するための資料を作成します。

3 必要とする背景と経緯

令和4年度までに実施した再生可能エネルギー等賦存量調査等の調査結果に基づき、令和12年度までに新規に約30MWの再生可能エネルギーを導入することを目標としており、その目標達成に向けて、ため池への太陽光発電設備の設置を推進するための基礎調査を実施する必要があります。

4 その他

ため池を活用した水上太陽光発電事業スケジュール

	令和6年度				令和7年度			
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
水上太陽光発電設備設置調査業務委託		↔						
ゼロカーボンシティ推進協議会における検討及び選定		↔	↔					
太陽光パネル設置工事及び発電事業開始					↔			

水上太陽光発電設備設置イメージ



作成課【経営企画部 ゼロカーボン推進室】

事務事業番号

520107

ゼロカーボンシティ推進事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費
小事業名	動物愛護管理事業				
施策の体系	その他(体系外) その他				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
3,623 千円	4,308 千円	△685 千円	△15.9 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 2,548 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 1,075 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

狂犬病予防法に基づき、犬の登録事務及び狂犬病予防注射を実施します。

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、有害鳥獣駆除を目的とする鳥獣捕獲許可業務等を実施します。

猫の不必要的繁殖並びに周囲に対する危害及び迷惑の未然防止を図るため、地域ねこ活動団体の実施する地域ねこの避妊等手術に対し、手術にかかる費用を補助します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
通信運搬費	狂犬病予防接種通知郵送料	388千円	
委託料	登録鑑札票交付手数料徴収事務等委託	60千円	
	予防注射済票交付手数料徴収事務等委託	847千円	
補助金	地域ねこ避妊等手術費補助金	1,500千円	

2 その他(概要図等)



犬登録鑑札票、狂犬病予防注射済票(見本)



野良猫対策啓発看板(見本)

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	810159
動物愛護管理事業におけるSDGsの取組		



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 公害対策費		
小事業名		公害防止事業					
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう 地球環境の保全					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】		
12,330 千円		9,484 千円	2,846 千円	30.0 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	12,330 千円
1 事業内容							
(1) 事業の概要							
より良い環境の保全を維持するため、大気及び水環境等の現状把握を行う各種調査を実施します。							
また、こどもに向けた環境教育の一環として、自然観察会等を実施します。							
調査名		場所	回数	検査項目等			
大気測定	降下 ばいじん	北部小学校、緑丘小学校、中部小学校、三吉小学校、南部小学校(計5地点)	月1回	雨量、水素イオン、不溶解性物質、溶解性物質、硫酸イオン及び塩素イオン			
	自動車 排気ガス	県道和合豊田線(三好町井ノ花地内)	年1回	浮遊粒子状物質、一酸化炭素、二酸化硫黄、二酸化窒素、光化学オキシダント、風向、風速及び湿度			
	悪臭	悪臭関係工場等(5事業所)	年1回	アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素等、法定22物質及び臭気指数			
自動車騒音		国道153号線はじめ5地点	年1回	騒音・交通量等			
水質等調査	河川水質	境川4地点、小石川、砂後川、逢妻女川、茶屋川(計8地点)	年6回	生活環境項目(pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌群数、全窒素、全リン及び塩素イオン)			
		境川、砂後川、逢妻女川(計3地点)	年2回	健康項目(カドミウム、全シアノ、鉛、ひ素及び総水銀)			
	河川底質	境川3地点、小石川、砂後川、茶屋川、逢妻女川(計7地点)	年1回	カドミウム、全シアノ、鉛、六価クロム、ひ素及び総水銀			
	ため池水質	大坂池、新池、四ツ池、三好池、百々池、多羅釜池、保田ヶ池、二池、清水池、細口池、松葉池、大池(計12地点)	年2回	pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌群数、全窒素、全リン、銅、亜鉛、カドミウム、総水銀及び塩素イオン			
	事業所排水	公害防止協定締結事業所等(5事業所)	年1回	pH、BOD、COD、SS、大腸菌群数、n-ヘキサン抽出物質、亜鉛、鉄(溶解性)、クロム、カドミウム、鉛、六価クロム及び塩素イオン			
	生息魚類	境川3地点、小石川、砂後川、茶屋川、百々池、大池、三好池(計9地点)	年2回	生息魚類及び水生生物			
	大腸菌数 詳細	境川12地点、砂後川2地点、春木川(計15地点)	年3回	大腸菌数、糞便性大腸菌判定、油膜の有無、COD及び透明度			

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	降下ばいじん調査業務委託	1,091千円	
	大気測定調査業務委託	2,654千円	
	自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務委託	2,717千円	拡充
	水質測定調査業務委託	4,418千円	

2 拡充の内容

自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務委託について、令和5年6月に公表された令和3年度全国道路・街路交通情勢調査(道路交通センサス)の結果に基づいて、監視地域に関する基礎調査の計画、監視の対象となる道路、面的評価の計画等の項目を定める実施計画の策定のため、委託料を拡充しています。

3 その他(概要図等)



降下ばいじん調査業務



大気測定調査業務



自動車騒音常時監視に係る騒音調査
及び面的評価業務



水質測定調査業務



自然観察会の様子



水生生物調査の様子

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520101

公害防止事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塘芥処理費
小事業名	家庭ごみ計画収集事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 環境美化				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
606,168 千円	617,913 千円	△11,745 千円	△1.9 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 61,065 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 50,039 千円	一般財源 495,064 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

家庭から排出されるごみを計画的に収集するため、各地区で燃やすごみ週2回、プラスチック資源週1回、金属ごみ月2回、陶磁器・ガラスごみ月1回、再利用資源(びん・かん・ペットボトル)月1回、粗大ごみ週1回の収集を行います。この収集業務を円滑に進めるため、ごみ収集カレンダーを各世帯に配布、ごみ分別促進アプリ「さんあ～る」の配信、広報等での周知によりごみ出しマナーのPRに努めます。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	一般廃棄物収集及び清掃業務委託(3地区)	544,943千円	
	ごみ処理手数料(ごみ指定袋、粗大ごみ処理券)徴収事務委託	8,927千円	
	資源ごみ分別収集用コンテナ配布回収業務委託	6,250千円	
使用料	ごみ分別促進アプリ「さんあ～る」サーバ使用料	357千円	

2 その他(概要図等)



ごみ分別促進アプリ「さんあ～る」画面イメージ

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	510205
家庭ごみ計画収集事業におけるSDGsの取組		

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塘芥処理費
小事業名	不燃物埋立処分場管理事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 環境美化				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
4,754 千円	4,443 千円	311 千円	7.0 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 100 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 4,654 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

不燃物埋立処分場の水質検査や土地所有者への借地料の支払い等を実施し、適切な管理を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	不燃物埋立処分場水質検査業務委託	1,573千円	
賃借料	不燃物埋立処分場用地借地料	2,742千円	

2 その他(概要図等)

施設概要

区分	内 容
所在地	みよし市福谷町大坂1番地
搬入時間	午前9時～午前11時30分、午後1時30分～午後4時30分
休業日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始
受入品目	一般家庭から排出されるコンクリートがらのみ ※鉄筋入りのコンクリートがらは不可
料金	200円／10kg

案内図



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

510206

不燃物埋立処分場管理事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費
小事業名	リサイクル推進事業				
施策の体系	環境にやさしいまちにしよう 循環型社会				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
85,295 千円	198,884 千円	△113,589 千円	△57.1 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 44,280 千円	一般財源 41,015 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

リサイクルを推進するため、市内3箇所でリサイクルステーションを運営し、新聞紙、雑紙、雑誌、紙パック等、23品目を回収します。

ごみ減量化対策の一環として、生ごみ処理機(機械式)、生ごみ堆肥化容器の購入に対し補助金を交付します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
手数料	プラスチック資源中間処理手数料	14,630千円	拡充
	ペットボトル中間処理手数料	6,270千円	
委託料	リサイクルステーションみよし分別清掃業務委託	32,508千円	
	古紙等資源回収業務委託	1,975千円	
	資源ごみ回収業務委託	18,278千円	
負担金	容器包装引取り再商品化業務負担金	5,334千円	
補助金	生ごみ処理機等購入費補助金	930千円	拡充

2 拡充の内容

令和5年10月から開始したプラスチック資源の分別収集の回収量が増加する見込みのため、プラスチック資源中間処理手数料を拡充します。また、生ごみ処理機等購入費補助金について、市民の皆さまが利用しやすいようにカバン型コンポストなどのコンパクトなタイプの堆肥化容器について、補助対象を拡充します。

3 その他(概要図等)

生ごみ処理機等購入費補助金の補助対象の例



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520203

リサイクル推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費
小事業名	塵芥処理に係る豊田市への事務委託等事業				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営 広域連携の推進				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
2,830 千円	3,829 千円	△999 千円	△26.1 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					2,830 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方自治法第252条の14に基づき、グリーン・クリーンふじの丘等の運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行い、塵芥処理を適正に行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
負担金	グリーン・クリーンふじの丘運営管理費負担金 [交付先]豊田市	2,128千円	
	藤岡ふれあいの館運営管理費負担金 [交付先]豊田市	175千円	
	勘八不燃物処分場運営管理費負担金 [交付先]豊田市	527千円	

※グリーン・クリーンふじの丘、藤岡ふれあいの館に関する運営管理費負担金は前々年度の搬入実績割で算出

※勘八不燃物処分場運営管理費負担金は平成4年度から平成17年度までの搬入実績割で算出

2 その他(概要図等)



グリーン・クリーンふじの丘全景

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	730303
塵芥処理に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組		



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塘芥処理費
小事業名	尾三衛生組合負担事業				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営 広域連携の推進				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
489,957 千円	503,235 千円	△13,278 千円	△2.6 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					489,957 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

可燃物処理施設、資源ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び埋立処分場管理費等の運営に係る費用を日進市、東郷町と共同で負担し、家庭から排出されるごみを尾三衛生組合東郷美化センターで適正に処理します。また、令和12年度からの施設整備のための積立を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
負担金	尾三衛生組合運営費負担金 [交付先]尾三衛生組合	489,957千円	

2 その他(概要図等)

(1) 焼却施設

区分	内 容
構造	鉄筋鉄骨コンクリート造及び鉄骨造 地下2階 地上4階
処理能力	200t／日(100t／日×2基)

(2) 粗大・不燃ごみ処理施設(リサイクルプラザ)

区分	内 容
構造	鉄筋(一部鉄骨鉄筋)鉄骨コンクリート造、一部鉄骨造 地下1階 地上4階
処理能力	55t／日(5時間)



焼却施設外観



粗大・不燃ごみ処理施設(リサイクルプラザ)外観

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	730381
尾三衛生組合負担事業におけるSDGsの取組		



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費		
小事業名	し尿汲取り清掃事業						
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう 下水道						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
4,655 千円	4,711 千円	△56 千円	△1.2 %				
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 3,274 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 1,381 千円

1 事業内容

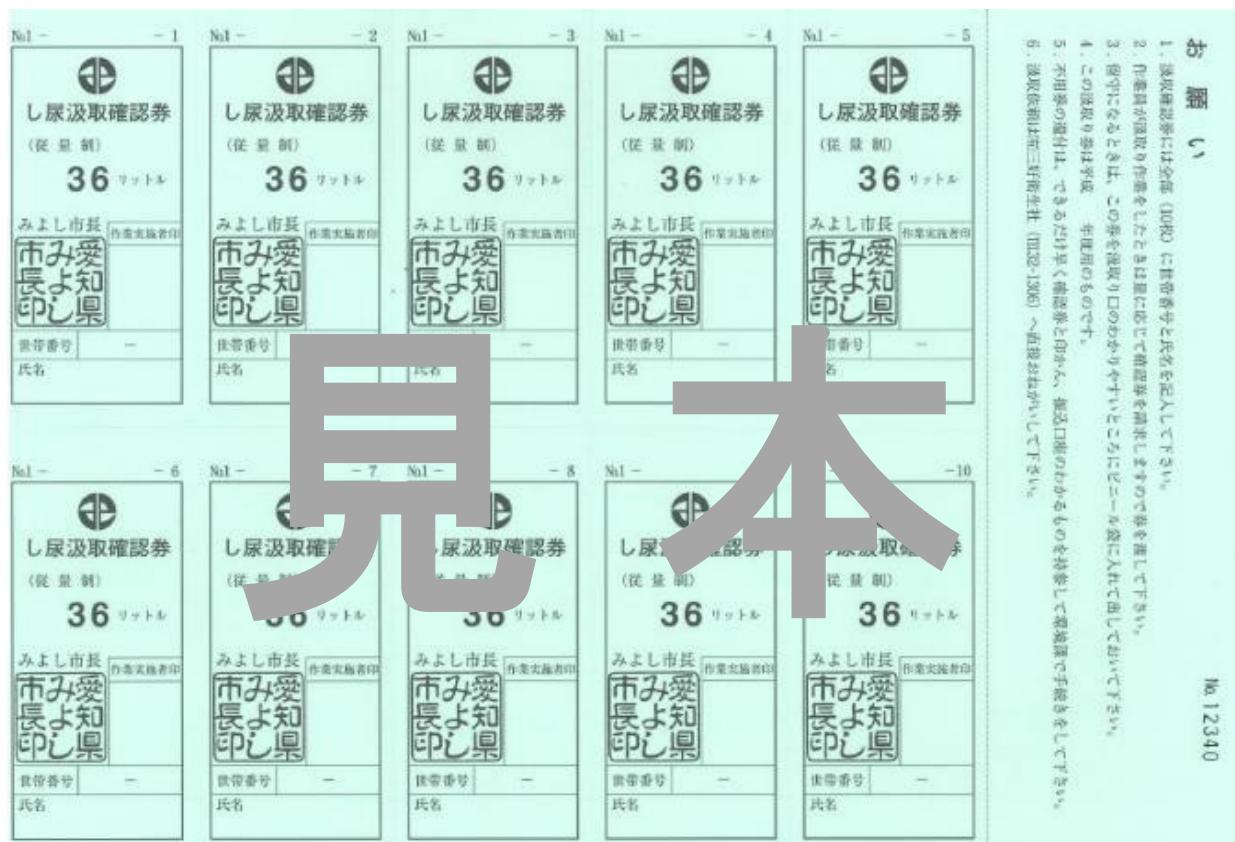
(1) 事業の概要

一般家庭のし尿汲取りを計画的に行い、生活環境及び公衆衛生の向上に役立てます。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	し尿汲取り収集及び清掃業務委託	4,549千円	

2 その他(概要図等)



し尿汲取り確認券(見本)

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	610301
し尿汲取り清掃事業におけるSDGsの取組		

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費
小事業名	し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営 広域連携の推進				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
27,501 千円	27,724 千円	△223 千円	△0.8 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					27,501 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方自治法第254条の14に基づき、砂川衛生プラントの運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行い、し尿処理を適正に行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
負担金	砂川衛生プラント運営管理費負担金 [交付先]豊田市	27,501千円	

※運営管理費負担金は前々年度の搬入実績割で算出

2 その他(概要図等)

施設概要

区分	内 容
所在地	みよし市三好丘旭四丁目19番地15
利用時間	午前8時30分～午後4時
計画処理量	処理能力 200kl／日



施設外観

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	730304
し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組		



款	05 労働費	項	01 労働諸費	目	01 労働総務費
小事業名	就労支援雇用安定事業				
施策の体系	多様な世代の定住・移住を促進しよう 雇用対策				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
12,321 千円	12,613 千円	△292 千円	△2.3 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 750 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 196 千円	一般財源 11,375 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

国、愛知県等と協力し雇用の確保と改善、働く人たちの安全で安心して働ける環境づくり、少子・高齢化等が進行する中での多様な働き方の実現を支援します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	就労支援講演会講師謝礼(10回)	300千円	
委託料	定期清掃委託	341千円	
	日常清掃委託	700千円	
賃借料	建物借上料	6,967千円	
負担金	機械警備保障・電気料・ガス代・水道料負担金 [交付先]あいち豊田農業協同組合	1,543千円	
補助金	中小企業退職金共済補助金	1,000千円	
	首都圏人材確保支援事業費補助金	1,000千円	

2 その他(概要図等)

・就労支援セミナー

- ①就労意欲はあるが「自分の適性がわからない」「人間関係が不安」など仕事に悩みや不安を抱いているため就労できないでいる若年層を対象としたセミナーと個別相談を開催します。
- ②子育て中の女性や再就職を希望する女性を対象とした就業支援セミナーを開催します。
- ③応募書類の書き方や面接対策など就職活動に役立つセミナーを開催します。



就労支援セミナーの様子(令和5年7月19日開催)

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	630201
------------------	--------	--------

就労支援雇用安定事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費
小事業名	農業経営基盤強化事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
農業					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
11,915 千円	19,443 千円	△7,528 千円	△38.7 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	5,660 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					6,255 千円
その他					
一般財源					

1 事業内容

(1) 事業の概要

安定した農業経営の確立と遊休農地の解消を図るため、農業経営の法人化や認定農業者、認定新規就農者等の担い手農家の確保及び賃借料等補助によってこれらの農業者への農地の利用集積を推進します。また、農業経営基盤強化促進法の改正により、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画の策定が義務化されたことに伴い、農地所有者、担い手、関係機関とのワークショップを開催し、地域計画を策定します。

また、青年(就農時49歳以下)の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るために資金の交付を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	地域計画ワークショップ用文房具	10千円	新規
印刷製本費	農業振興地域整備計画(付図1号)100枚	300千円	
	地域計画ワークショップ用地図印刷	110千円	新規
	地域計画完成地図印刷	250千円	新規
会議等食糧費	ワークショップ用お茶	9千円	新規
委託料	人・農地プラン等データ修正業務委託	495千円	
	農振データ等移行業務委託	1,430千円	新規
補助金	認定農業者等利用集積促進事業補助金	3,908千円	
	農地集積推進事業補助金	150千円	
	農業次世代人材投資資金	2,250千円	
	経営発展支援事業 経営開始資金	3,000千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

地域計画策定事業

2 概要

現在の人・農地プランをベースに令和5年度と令和6年度の2か年をかけて地域計画を策定しています。令和6年度は、農地所有者、担い手、関係機関とのワークショップを開催し、将来誰がどの農地を担うのか、守っていくのかを話し合い、その結果を反映させた地域計画を作成します。

3 必要とする背景と経緯

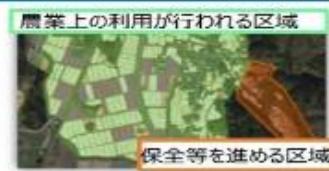
農業経営基盤強化促進法の改正により、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画の策定が義務化されました。

協議の場の設置に係る調整

〔地域農業の現状・課題の把握、設置区域、参加者、進め方等の調整〕

**協議の実施・取りまとめ**

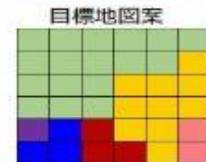
〔農業者、市町村、農業委員会、農地バンク、JA、土地改良区など幅広い関係者が参加し、取りまとめ〕

**目標地図素案の作成**

〔農業委員会は、現況地図を基に受け手ごとに集約化に向けた調整ができる限り実施〕

**地域計画案の取りまとめ**

〔市町村は、農業委員会から提出のあった目標地図の素案を踏まえ、地域計画の案を作成〕

**地域計画の公告・周知****新規予算の説明****1 事業名**

経営発展支援事業 経営開始資金

2 概要

新規就農直後の経営確立を支援する資金(3年以内)を交付します。

- (1) 対象者 認定新規就農者(就農時49歳以下)
- (2) 支援額 12.5万円/月(150万円/年)×最長3年間
- (3) 補助率 国10/10

3 必要とする背景と経緯

認定新規就農者に対し、経営が安定するまでの間の資金を支援することにより、農業への人材の一層の呼び込みと定着を目指します。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430101

農業経営基盤強化事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費		
小事業名	農業団体育成事業						
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
農業							
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
3,882 千円	3,882 千円	0 千円	0.0 %				
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 2,038 千円	一般財源 1,844 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

農業の振興に関する情報交換や研究を通じて農業経営の向上、農業者相互の交流と連帶を深め、みよしの農業の活性化と発展のため、みよしの農業ふるさと活性化推進協議会を通じて、次に掲げる事業を行う団体に支援を行います。

- | | |
|----------------|-----------------|
| ①農産物ブランド化事業 | ⑦耕畜連携取組研究事業 |
| ②農業担い手の確保・育成事業 | ⑧石油エネルギーからの転換事業 |
| ③環境保全型農業推進事業 | ⑨農畜産物輸出対策事業 |
| ④地産地消推進事業 | ⑩その他事業 |
| ⑤食育推進事業 | ⑪共同事業体制の整備事業 |
| ⑥遊休農地利活用対策事業 | ⑫作業従事態様等の改善事業 |

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	みよしの農業ふるさと活性化推進協議会事業補助金 [交付先]みよしの農業ふるさと活性化推進協議会	3,500千円	
	BSE検査事業補助金 [交付先]みよし市酪農組合	60千円	

2 その他(概要図等)

〈みよしの農業ふるさと活性化推進協議会について〉

市と農業者が一体となり、地域農業の振興に関する情報の収集、交換、研究などに取り組み、農業技術や経営の向上を図り、みよしの農業の活性化と発展に役立てる目的とした団体です。

- | | |
|----------|--|
| (1) 委員数 | 26人 |
| (2) 活動内容 | 農業担い手の確保・育成事業、農産物ブランド化事業、農業生産組織等の強化育成事業などについて支援を実施しています。 |

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430102
------------------	--------	--------

農業団体育成事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費		
小事業名	援農ネットみよし事業						
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
農業							
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
6,335 千円	6,478 千円	△143 千円	△2.2 %				
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 10 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 578 千円	一般財源 5,747 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地域農業の育成や市民の農業参画の促進等、地域の多様なニーズに対応する効率的・効果的な農業支援体制を確立します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	農業ふれあいコース、就農者育成コース講師謝礼等	4,634千円	
消耗品費	農作業用道具・資材、野菜苗・種子、農薬、肥料等	1,346千円	
保険料	農業研修傷害保険料、自動車損害保険料	112千円	
賃借料	農地賃借料	81千円	

2 その他(概要図等)

(1) 就農者育成コース

- ① 1年課程(2年課程と合わせて定員10人、研修畑13a栽培)…4月から令和7年3月までの54回開催
実習=栽培作物(トマト、スイカ、メロン、ピーマン、キャベツ、白菜、ブロッコリー、大根ほか29種類の作物)

講義=月2回、1時間開催

- ② 2年課程(1年課程の修了者、指定畑4a栽培)…4月から令和7年3月までの54回開催

1年課程の令和5年度修了者が就農を目指して、翌年度も1年間延長した研修を受講するもので
講師の指導により54回開催日以外に指定畑100m²/1人で自主野菜及び指定野菜の栽培を実践し
ます。研修は復習として1年課程と合同で受講します。

- (2) 農業ふれあいコース(定員20人、研修畑10a栽培)…4月から令和7年1月までの42回開催
実習=栽培作物(ナス、キュウリ、ピーマン、ミニトマト、ブロッコリー、大根ほか23種類の作物)



実習の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430103
------------------	--------	--------

援農ネットみよし事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費
小事業名	産業フェスタみよし実行委員会補助事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう 地産地消				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
11,000 千円	11,000 千円	0 千円	0.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					11,000 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民に対する市内産業の周知事業の一環として、農工商業者が一堂に会し地場産業の販売やイベントを実施します。併せて、広く市民に友好提携市町の産業を知っていただく機会として、提携市町の物産展を開催します。その実施主体である実行委員会に対し、開催経費を補助します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	産業フェスタみよし事業補助金 [交付先]産業フェスタみよし実行委員会	11,000千円	

2 その他(概要図等)

産業フェスタみよし2024

期日(予定):11月3日(日)

来場予定者:36,000人

主催 みよし市、あいち豊田農業協同組合、みよし商工会、みよし市工業経済会

共催 みよし市子ども会育成連絡協議会

実施主体 産業フェスタみよし実行委員会

構成団体

(1) 農業まつり部会

あいち豊田農業協同組合、みよし市果樹組合、みよし市養豚組合、みよし市養鶏組合、
みよし市そ菜園芸連合会、みよし市花卉園芸組合、みよし市農業委員会、さんさんの郷援農塾、
農村生活アドバイザー、あいち豊田農業協同組合女性部

(2) 商工まつり部会

みよし商工会、みよし商工会青年部、みよし商工会女性部、みよし商工会工業部、
みよし商工会食品部、みよし市工業経済会

(3) 子ども会まつり部会

みよし市子ども会育成連絡協議会



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430201

産業フェスタみよし実行委員会補助事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費
小事業名	食育推進事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう 地産地消				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
1,024 千円	4,400 千円	△3,376 千円	△76.7 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 1,024 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

食の大切さを知り、食を通した人づくり、健康づくり、環境づくりを推進するため食育推進会議を開催します。

食育講演会の開催や産業フェスタにおける啓発活動並びにホームページの食育推進コーナーを充実させることで、「食に関する正しい知識」や「適切な食習慣」を子どものうちに身に着けることなどの啓発・普及を進めます。

《会議》

開催予定	内 容	委員数
年1回	食育推進会議	18人

《啓発活動》

時期	内 容	募集人数
1月(予定)	食育講演会	20人程度
2月(予定)	おこしもの作り	20人程度

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報酬	食育推進会議委員報酬(15人)	105千円	
報償費	食育推進講座講師謝礼	50千円	
消耗品費	啓発用資材	99千円	
賄材料費	食育啓発イベント用賄材料費	5千円	
委託料	玄米残留農薬、重金属検査業務委託	60千円	新規
	食育推進活動事業ホームページ作成取材業務委託	436千円	
	食育イベント業務委託	264千円	

新規予算の説明

1 事業名

玄米残留農薬、重金属検査業務委託

2 概要

水稻減農薬栽培試験事業で試験栽培し、収穫した米を学校給食に提供するために必要な玄米残留農薬、重金属検査を委託します。

3 必要とする背景と経緯

学校給食に提供する米は、愛知県給食会が求める残留農薬、重金属検査を受け安全性を確認しなければならないため、その検査委託費用を計上します。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430202

食育推進事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業委員会費
小事業名	農業委員会運営事業				
施策の体系	その他(体系外) その他				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
13,136 千円	11,691 千円	1,445 千円	12.4 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 4,614 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
					その他 0 千円
					一般財源 8,522 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

《農業委員会の役割》

ア 農地法等によりその権限に属させた事項

農地法に基づく農地の売買・賃貸の許可、農地転用案件への意見具申など農地に関する事務を執行するため、各市町村に設置されている行政委員会としての役割

イ 農地等の利用の最適化

農地の利用最適化、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規就農の促進など農地利用の推進、地域の農業の将来像に関する話し合い等へ参加

ウ 法人化その他農業経営の合理化

農業経営の法人化の支援、農業者年金の普及推進、農業経営の改善に役立つ情報提供

エ 農業一般に関する調査及び情報提供

農産物の生産状況調査や農地台帳申告書等の調査活動

オ 農業委員会等に関する法律第38条(関係行政機関に対する意見の提出)

農地利用の最適化を効率的・効果的に実施するため、関係行政機関への具体的な改善要望の提出

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報酬	委員報酬(21人)	9,709千円	
旅費	農業委員会視察研修	385千円	
委託料	農地調査用タブレットデータ更新及び保守業務委託	869千円	
	農地情報公開システムデータ突合ソフト保守業務委託	616千円	

2 その他(概要図等)

《農業委員会の活動》

定例農業委員会総会の開催	月に1回開催。農地の権利移動等に関する審議。
農地パトロールの実施	年間を通じて農地の利用状況の調査。
農業委員研修の実施	農業先進地等の視察、農業会議主催の研修へ参加。
担当者研修会へ参加	担当職員の教養向上のため農地法等の研修へ参加。
農地利用等の相談	常時、農地利用等に関する相談。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	810164
農業委員会運営事業におけるSDGsの取組		



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
小事業名	水田農業経営所得安定対策推進事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
農業					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】	
5,701 千円	3,865 千円	1,836 千円	47.5 %	【拡充】	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	5,658 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
					43 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

県から配分される主食用水稲における作付目標面積の達成を目指し、地域特性に応じた転作の推進を実施するとともに、経営所得安定対策の推進に係る事務を行うみよし市地域農業再生協議会に対し、補助金を交付します。また、水田台帳システムを使用し、事務の効率化を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	水田台帳及び現地調査システム保守業務委託	1,254千円	
	水田台帳システム移行業務委託	2,519千円	新規
賃借料	水田台帳システム賃借料	1,436千円	
補助金	水田農業経営所得安定対策推進費補助金 [交付先]みよし市地域農業再生協議会	450千円	

新規予算の説明

1 事業名

水田台帳システム移行業務委託業務

2 概要

現在、ローカルでシステム運用している水田台帳システムを廃止し、ベンダーのサーバに置いた水田台帳システムとLGWAN回線によってアクセスするクラウド方式へと移行します。

3 必要とする背景と経緯

市町村単位で県から配分される、主食用水稲作付配分面積の達成を目指し、地域特性に応じた転作の推進を実施しています。また、経営所得安定対策推進事務を円滑に進めるため、水田台帳システムを構築し運用しています。

現在契約している水田台帳システムのリース契約が令和6年12月末で終了するにあたり、現在、ハードウェア及びソフトウェアの価格が高騰しているため、クラウドによるシステムに移行することで、価格高騰の影響を少なくしリース料金の削減を図ります。

4 その他(概要図等)

作業項目	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
打合せ・要件定義	←		→	
運用テスト			↔	
運用開始			↔	→

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430104

水田農業経営所得安定対策推進事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費		
小事業名	地場産業振興事業						
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
農業							
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
28,330 千円	49,704 千円	△21,374 千円	△43.0 %				
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 4,365 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 18,638 千円	一般財源 5,327 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

農地の集積・集約等により農業経営の拡大や安定化を図り、担い手農家としての役割を果たす農業者や、新たに農業に参入し、将来担い手農家となる農業者への継続的な活動を支援し、持続可能な農業の実現を図ります。

また、産直マップ及び特産品シール(柿、梨、ぶどうの品種入り)を作成し、市内の特産品のPRと地産地消の推進を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
印刷製本費	産直マップ印刷(1,300枚) 特産品シール(30丸 6種類 15,000枚 85丸 6種類 3,000枚)	343千円	
委託料	産直マップ修正委託	50千円	
	6次産業化支援事業補助金 [交付先]認定農業者及び認定農業法人	500千円	
	水稻減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市植物防疫協議会	2,500千円	
	果樹減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市果樹組合	760千円	
	農業近代化資金利子補給事業補助金 [交付先]あいち豊田農業協同組合	177千円	
	地場産業振興事業補助金 [交付先]農事組合法人ファームズ三好、農事組合法人町内会、果樹組合、個人認定事業者等8人	19,262千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

地場産業振興事業補助金

2 概要

担い手農家及び農業団体等の農業経営の効率化や規模拡大を図るための施設整備や機械導入に対し補助金を交付します。

3 必要とする背景と経緯

農業経営を継続できない農家の増加に伴い、担い手農家となる農業者の役割が大きくなり、耕作面積や作業が増加することで、作業を効率化させ業務量や作業時間等を軽減する施設や機械の導入が必要となるため、これを支援する必要があります。

4 その他

補助対象抜粋

・果樹組合

野鳥等による果樹被害が増える中、農用地周辺の生活環境が変化し、従来使用していた爆音器の使用ができなくなったこと、また獣友会が対応できない地域に対し、騒音の少ない機器を導入することによって、生産物の品質向上、農家所得の増加を図ります。



バードパンチャー TBP-C2



バードパンチャー TBP-P2

中国国内の「火傷病」発生を受け、梨交配用花粉の輸入が禁止になり、梨の安定的な生産が脅かされています。こうした状況を解決するため、自家採取による交配用花粉の確保に向けた取り組みを推進し、産地の維持を図ります。



薬採取機
花弁から雄しべを分離する機械



薬精選機
雄しべから花粉袋を分離する機械



開薬器
花粉袋を開き粗花粉を取り出す機械



花粉精選機
粗花粉を精選して純花粉を分離する機械

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430105

地場産業振興事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
小事業名	有害鳥獣捕獲事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
農業					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
2,057 千円	2,204 千円	△147 千円	△6.7 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 2,057 千円
1 事業内容					
(1) 事業の概要					
鳥獣類による農作物への被害を防止するために、散弾銃、網、箱罠を使用した有害鳥獣の捕獲を実施します。					
また、農業者等が設置する鳥獣被害防止策等に係る経費の一部を補助します。					
(2) 主な執行予定経費					
区分	内 容			事業費	備 考
報償費	ミツバチ分蜂群回収報償金			15千円	
委託料	有害鳥獣捕獲等業務委託			1,712千円	
補助金	鳥獣被害防止対策補助金			300千円	
2 その他(概要図等)					
(1) 有害鳥獣捕獲等業務委託内容					
ア 銃器を用いた有害鳥獣の捕獲(区域:平成地区、三好下地区、東山地区)					
ムクドリ・カワラバト・ヒヨドリ・ハシボソカラス・ハシブトカラス・キジバト・スズメ・カルガモ・キジなど					
イ 箱罠を用いた有害鳥獣の捕獲(区域:三好下地区)					
ハシボソカラス・ハシブトカラスなど					
ウ 罠を用いた小型動物の捕獲(区域:市内全域)					
アライグマ・ハクビシン・ヌートリア・タヌキなど					
エ イノシシの捕獲(区域:黒雀地区)					
オ 緊急事態の必要に応じた措置					
(2) 鳥獣被害防止対策補助金					
ア 対象者					
・みよし市内にて農業を営む人					
・農業者の組織団体(3戸以上の農家が集まる団体、農地所有適格法人及び認定農業者)					
イ 対象物(次の全てに該当するもの)					
・市内の農業振興地域の農地に設置するもの					
・鳥獣類による農地への侵入を防止するために設置する資材(電気柵、ワイヤーメッシュ柵、鳥侵入防止網など)					
ウ 補助額					
・補助対象経費の2分の1					
ただし、上限額は5万円(農業者団体にあっては15万円)					
作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号			430106	

有害鳥獣捕獲事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費		
小事業名	農業用水管理費負担事業						
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
農業							
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
4,141 千円	4,175 千円	△34 千円	△0.8 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	4,141 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

愛知用水、ため池及び農業用ポンプ等農業利水施設の利用による農業用水の円滑な配水運営、並びに愛知用水上下流交流の推進を図るため、みよし市利水委員会の運営を行います。

また、愛知用水補給地に係る経常賦課金の一部の負担金補助を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報酬	利水委員会委員報酬(14人)	196千円	
負担金	愛知用水管理費負担金 [交付先]愛知用水土地改良区	3,891千円	

2 その他(概要図等)



愛知用水の調整池である三好池

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430107
農業用水管理費負担事業におけるSDGsの取組		



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費		
小事業名	農業用低圧ポンプ運営補助事業						
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
農業							
本年度当初予算額	前年度当初予算額		増減額	増減率			
2,187 千円	2,196 千円		△9 千円	△0.4 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,187 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

畑地、果樹園及び水田に農業用水を配水するためのポンプ運転費の補助を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	農業用低圧ポンプ運営補助金 補助対象事業費5,467千円 [交付先]みよし土地改良区 補助率:40%	2,187千円	

2 その他(概要図等)

農業用低圧ポンプ運営補助金

単位:千円

番号	ポンプ場名	受益(ha)	R3実績		R4実績		R5予算		R6予算要求額	
			事業費	市補助金	事業費	市補助金	事業費	市補助金	事業費	市補助金
1	明知 (西山)	39.7	308	122	420	168	458	183	435	174
2	打越 (打越第1)	38.3	422	168	528	211	621	249	502	201
3	打越 (打越第2)	25.2	340	136	456	182	525	210	434	174
4	三好下 (保田ヶ池)	54.4	1,285	514	1,507	602	1,423	569	1,569	627
5	黒 笹 (大坂)	6.4	201	80	267	106	292	117	266	105
6	東 山 (東山)	5.9	72	28	92	36	106	42	99	40
7	筋 生 (四ツ池)	30.5	456	182	1,294	517	1,100	440	1,255	502
8	明知 (明知上第1)	17.0	243	97	270	107	328	131	317	127
9	明知 (明知上第2)	32.4	470	188	514	205	624	250	579	232
10	西一色 (境川)	32.0	10	3	10	3	13	5	11	5
計		282	3,807	1,518	5,358	2,137	5,490	2,196	5,467	2,187

作成課【市民経済部 産業振興課分室】

事務事業番号

430108

農業用低圧ポンプ運営補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費
小事業名	土地改良補助事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
農業					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
43,833 千円	39,932 千円	3,901 千円	9.8 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					43,833 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

土地改良施設の維持管理や整備促進のために、事業費の負担及び補助を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
負担金	県営防災ダム事業負担金(明知・打越・福田新池地区) 補助対象事業費106,000千円 事業内容:耐震対策工事、実施設計 [交付先]愛知県 負担率:11%	11,660千円	
補助金	県営畠地帯総合土地改良事業(三好下地区)補助金 債務負担(償還)9件分の償還金に対する補助金 [交付先]みよし土地改良区 補助率:100%	17,770千円	
	維持管理適正化事業補助金 [交付先]みよし土地改良区 補助率:工事25%、事務費85%	2,250千円	
	土地改良施設維持管理費補助金 補助対象事業費18,000千円 事業内容:漏水修理、舗装補修ほか [交付先]みよし土地改良区 補助率:50%	9,000千円	
	土地改良事業補助金 三好下、明知下、勘生地区 補助対象事業費22,100千円 事業内容:調整池浚渫等 [交付先]みよし土地改良区 補助率:7.5%、20%、30%	3,153千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

土地改良事業(三好下、明知下、勘生地区)

2 概要

みよし市土地改良事業等補助金交付要綱に基づき、保田ヶ池ポンプ場のポンプ交換、農業用道路の安全柵設置及び農業排水調整池の浚渫の補助を行います。

3 必要とする背景と経緯

三好下地区においては、保田ヶ池ポンプ場の故障によるポンプ交換、明知下地区では、農業排水調整池の堆積土砂の浚渫による良好な排水機能を確保し、勘生地区は農業用道路の通行に危険が伴う場所に安全柵を設置し安全対策を図ります。

作成課【市民経済部 産業振興課分室】

事務事業番号

430111

土地改良補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	06 地籍調査費
小事業名	地籍調査事業				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう 土地利用				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
8,725 千円	14,788 千円	△6,063 千円	△41.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	5,052 千円	0 千円	946 千円	0 千円
					0 千円
					2,727 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

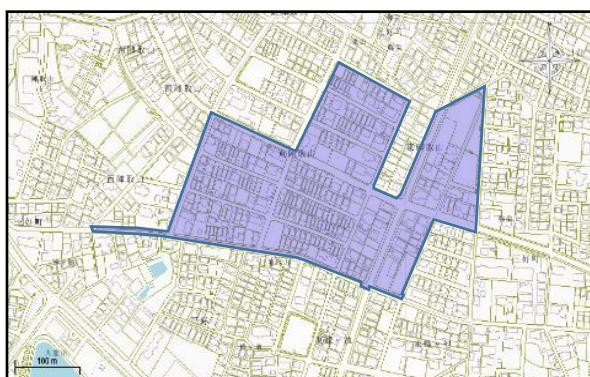
土地の正しい位置や形状などの調査を行い、現地調査で確定した境界標の測量を行い、地籍図及び地籍簿を作成し、愛知県知事の認証を受け、法務局備付け地図と登記事項の修正を行います。また、地籍調査実施完了区域及び国土調査法第19条第5項指定区域の地籍調査等測量成果(一筆図形)の交付を行います。

区分	内 容	面 積
三好上第6地区	一筆地測量、原図作成、地積測定、複図作成、閲覧、認証	0.09km ²
三好上第7地区	調査図素図作成	0.09km ²

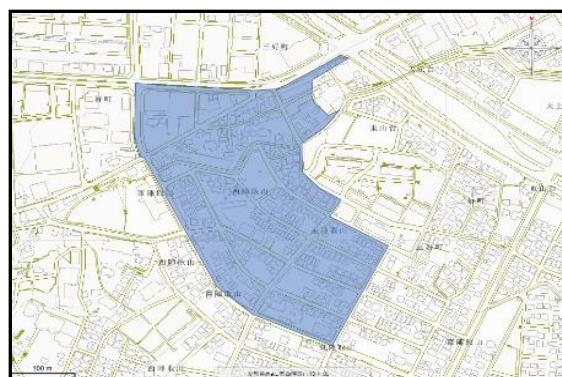
(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	地籍調査推進員謝礼(三好上第6地区、三好上第7地区)	179千円	
委託料	地籍調査測量業務委託(三好上第6地区、三好上第7地区)	6,736千円	
負担金	愛知県国土調査推進協議会負担金 [交付先]愛知県国土調査推進協議会	37千円	

2 その他(概要図等)



三好上第6地区



三好上第7地区

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	610101
------------------	--------	--------

地籍調査事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	07 農村総合整備事業費
小事業名	農村公園維持管理事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
670 千円	759 千円	△89 千円	△11.7 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
					670 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

農村総合整備事業で整備された農村公園施設の修理修繕を行います。

(2) 主な執行予定経費

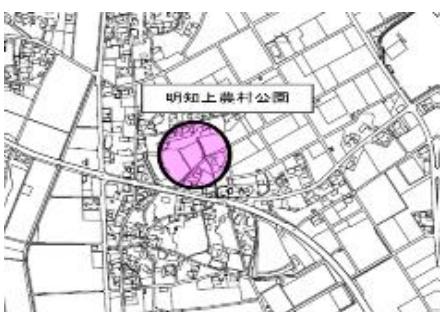
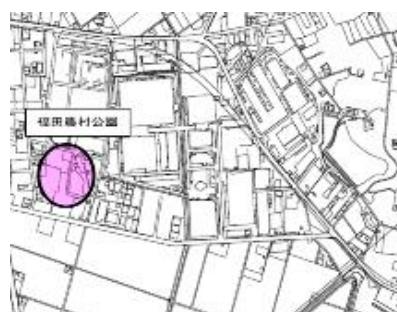
区分	内 容	事業費	備 考
委託料	農村公園遊具点検業務委託	181千円	
	農村公園維持管理業務委託	289千円	
補助金	地区公共施設修繕等事業補助金 [交付先]行政区	100千円	

2 その他(概要図等)

農村公園一覧表

名 称	面 積	備 考
筋生農村公園	2,993.14 m ²	遊具有
福田農村公園	2,398 m ²	遊具無
明知上農村公園	2,240 m ²	遊具有
高嶺農村公園	500 m ²	遊具有

8,131.14 m²



作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510102
------------------	--------	--------

農村公園維持管理事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	08 農業活性化推進費		
小事業名	緑と花のセンター管理運営事業						
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
農業							
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
50,380 千円	48,495 千円	1,885 千円	3.9 %				
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 3,484 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 216 千円	一般財源 46,680 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

センター建屋の維持管理及び屋外緑地・農地等の景観保全・維持管理を効果的に行います。

ふれあい農園などの貸し施設の適正な管理運営を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	2,302千円	
修繕費	施設緊急修繕費、管理用機器修繕費	950千円	
	駐車場区画線復旧工事	1,800千円	新規
委託料	緑と花のセンター管理業務委託	11,207千円	
	広場緑地保全業務委託	12,093千円	
	一般廃棄物収集運搬業務委託	3,386千円	
賃借料	緑と花のセンター用地賃借料	14,122千円	
備品購入費	水槽タンク2槽	385千円	
公課費	愛知用水土地改良区賦課金、みよし土地改良区賦課金	336千円	

新規予算の説明

1 事業名

駐車場区画線復旧工事

2 概要

駐車場の区画線が経年劣化により消えているため、区画線の復旧工事を行います。

3 必要とする背景と経緯

緑と花のセンター第1駐車場、第2駐車場及び第3駐車場の区画線が経年劣化により消えており、利用に支障をきたすため、区画線の復旧工事を行います。



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430112

緑と花のセンター管理運営事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	06 農林水産費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費
小事業名	緑と花の推進委員会補助事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
3,300 千円	3,300 千円	0 千円	0.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					3,300 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

自然環境の保全、緑の愛護、環境美化の推進を図り、緑と花の豊かな郷土の建設に寄与することを目的とした団体に補助します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	緑と花の推進委員会補助金 [交付先]緑と花の推進委員会	3,300千円	

2 その他(概要図等)



花苗植付の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510103
------------------	--------	--------

緑と花の推進委員会補助事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	06 農林水産費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費		
小事業名	花苗配布事業						
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
2,357 千円	2,381 千円	△24 千円	△1.0 %				
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 2,357 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の緑化に対する意識が高まる今日、うるおいのあるまちづくりを目指す意味において、花苗を1世帯当たり1鉢、配布します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	各行政区イベント花苗配布育成業務委託	2,357千円	

2 その他(概要図等)



花苗育成の様子



花苗配布の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510104
------------------	--------	--------

花苗配布事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費
小事業名	森林病害虫防除事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
5,500 千円	5,500 千円	0 千円	0.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料 分担金・負担金	その他 一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円 5,500 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

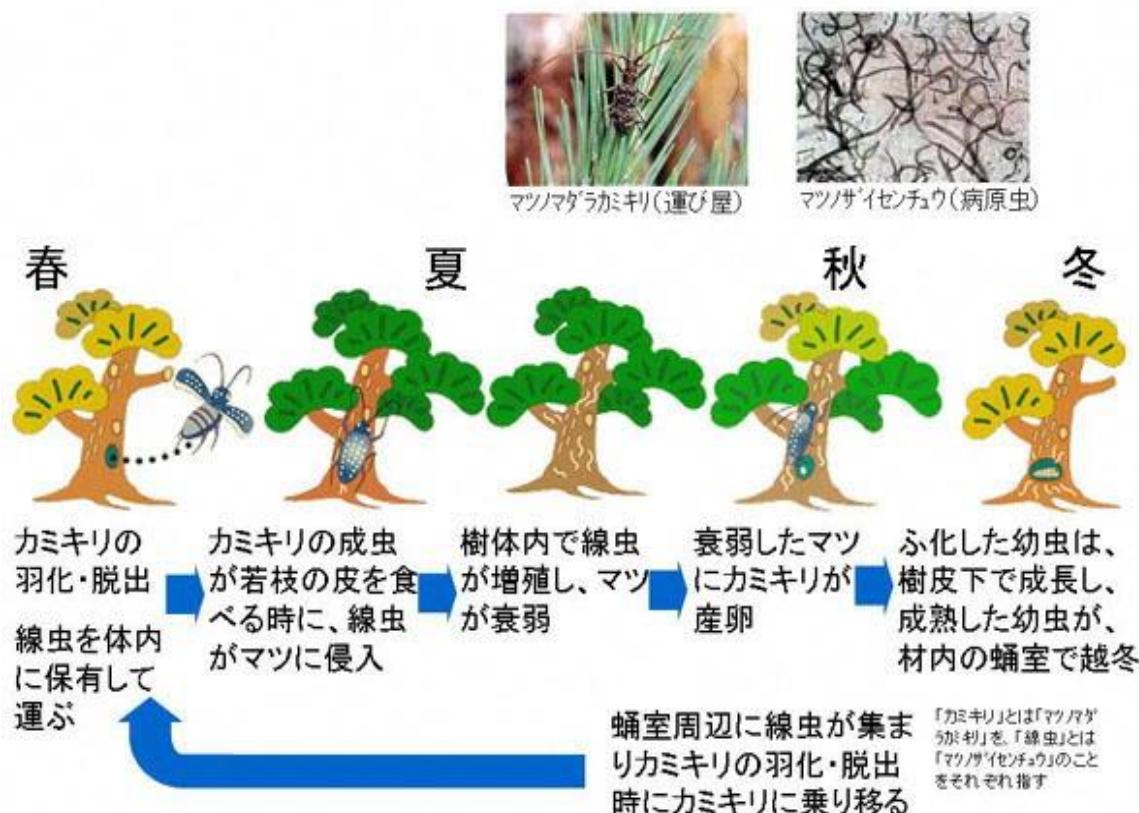
公共施設敷地内の松くい虫等の被害にあった樹木を早期に伐倒処分し、被害拡大を防止します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
工事請負費	公共施設等樹木対策工事	5,500千円	

2 その他(概要図等)

松くい虫被害発生の仕組み



出典:愛知県ホームページ

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510106
森林病害虫防除事業におけるSDGsの取組		



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費
小事業名	緑化指定地区保全事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
1,225 千円	1,225 千円	0 千円	0.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					1,225 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

各行政区に存在する里山や鎮守の森の保全を目的に、行政区主催による樹木保全活動を支援します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	緑化指定保全事業	1,225千円	

2 その他(概要図等)

	地区名	行政区	面積(m ²)
1	天王の森	新屋	6,800
2	八龍の森	新屋	500
3	八幡の森	三好上、三好下	4,100
4	神明の森	西一色	3,300
5	神明の森	福田	6,400
6	八柱の森	明知上	6,300
7	神明の森	明知下	2,900
8	向山緑の森	打越	1,700
9	上屋敷緑の森	打越	1,800
10	勘生緑地	勘生	1,900
11	八柱の森	福谷	2,100
12	金比羅の森	福谷	1,200
13	黒笹緑地	黒笹	1,900
14	弥栄の森	東山	1,200
15	東明の森	東山	1,700
16	平成の森	明知下	4,700
17	石祀の森	三好上	500
合計			49,000

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510107
------------------	--------	--------

緑化指定地区保全事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業総務費		
小事業名	友好の森維持管理事業						
施策の体系	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう 広域交流						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】			
6,397 千円	4,584 千円	1,813 千円	39.6 %	【拡充】			
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 32 千円	一般財源 6,365 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

友好提携を締結している長野県木曽町三岳地区内にある「みよし市友好の森」を適正に維持管理するため、巡視員による巡視や、修繕等の維持管理を行います。また、友好の森内で伐採した間伐材を製材、加工し、木材利用を行います。

また、小学生以上の市民を対象に、友好の森ふれあいツアーを行い、木曽町や木曽森林組合などの指導協力を得て、友好の森の除間伐作業の体験を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	友好の森ふれあいツアー参加者記念品	81千円	拡充
	雨天時木工品作り用資材	10千円	
印刷製本費	菜箸袋用シール	42千円	
	菜箸袋同封台紙	33千円	
修繕費	友好の森緊急修繕	385千円	
保険料	傷害保険料	6千円	
委託料	友好の森維持管理業務委託	1,529千円	
	友好の森木材利用業務委託	2,353千円	
使用料	仮設トイレ借上げ料	40千円	
	木曽おもちゃ美術館入館料	29千円	
工事請負費	友好の森橋及び看板修繕工事	1,804千円	新規

2 拡充の内容

友好の森ふれあいツアー参加者記念品

木曽町に建設された木工振興拠点「コウサクバ」の指定管理者である木曽谷Kousakuが作成しているバターナイフキットを、友好の森の参加者に対し記念品として配布します。

新規予算の説明

1 事業名

友好の森 橋及び看板修繕工事

2 概要

友好の森内の遊歩道のうち、2号線と3号線の橋が老朽化に伴い、一部破損しており危険な状態にあり、また、友好の森内の案内看板が経年劣化による汚損が激しくなっているため、修繕工事を行うものです。

3 必要とする背景と経緯

「みよし市友好の森」は、長野県木曽郡木曽町の御岳山麓にある森林で、みよし市の水源地の森林環境の保全(枝打ち・除伐・間伐)と、その有効活用に取り組む次代を担う子ども達の環境体験学習の場として、友好の森ふれあいツアーを実施しています。2号線と3号線はツアーの経路であるため早期に橋を修繕する必要があります。また案内看板が汚破損しており、道がわからなくなる可能性があるため、修繕が必要です。

4 その他



2号線橋

3号線橋



看板破損部位

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

130302

友好の森維持管理事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	商工団体振興補助事業				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
28,433 千円	29,938 千円	△1,505 千円	△5.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
					28,433 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

豊田法人会みよし支部、アパート組合、工業経済会、雇用対策協議会の振興事業及び研修事業に対して補助金を交付します。

市内の商工業の育成を図るため、商工会が実施する地域振興事業、経営改善普及事業、街路灯電気料等に係る経費に対して補助金を交付します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	みよし市商工業振興補助金 [交付先] 豊田法人会みよし支部 20千円 みよし市アパート組合 20千円 みよし市雇用対策協議会 520千円	560千円	
	みよし市工業経済会補助金 [交付先]みよし市工業経済会	1,035千円	
	商工会補助金 地域振興事業費 1,612千円 経営改善普及事業費 19,931千円 管理費 4,623千円 街路灯電気料補助 386千円 その他事業 266千円	26,818千円	
	[交付先]みよし商工会		

2 その他(概要図等)

・みよし市雇用対策協議会事業

- (1) 事業名 近隣自治体内の企業合同説明会
- (2) 参加自治体 みよし市、大府市、豊明市、日進市、長久手市、瀬戸市、尾張旭市、東郷町
- (3) 開催日 令和7年1月から3月まで(予定)
- (4) 会 場 ウインクあいち(愛知県産業労働センター)
- (5) 出店企業数 80～100社(予定)

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410102
商工団体振興補助事業におけるSDGsの取組		



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	中小企業補助事業				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
24,074 千円	24,776 千円	△702 千円	△2.8 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 1 千円	一般財源 24,073 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

愛知県融資制度「小規模企業等振興資金」、「経済環境適応資金(サポート資金、パワーアップ資金)」の借入に伴い発生する信用保証料の一部を補助します。

また、日本政策金融公庫の融資制度「小規模事業者経営改善資金」の借入に伴い発生する利子を補助します。

中小企業者等への支援のため、中小企業診断士による無料セミナー及び無料相談の開催並びに初期相談料の補助を行います。

奨学金の返還を支援する制度を設けている市内の中小企業者等に対し、奨学金等返還のための手当の一部を補助します。

若者の正規雇用への転換を促進するため、厚生労働省が実施している「キャリアアップ助成金(正社員化コース)」による助成を受けた企業等に対し、上乗せする形で助成金を交付します。

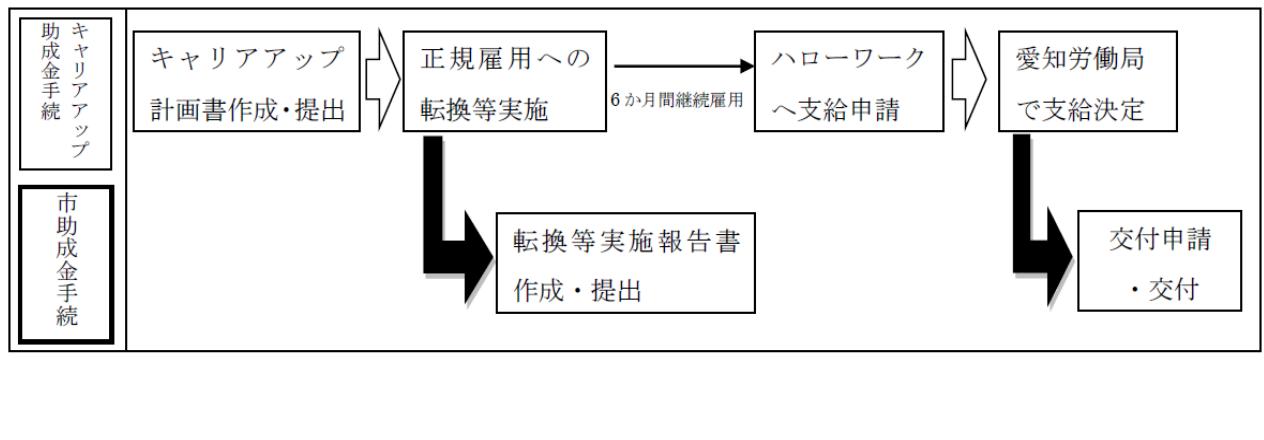
電気自動車及びプラグインハイブリッド自動車の普及を促進させ、また、本市におけるグリーン成長戦略(充電設備設置口数)の目標を達成するため、充電設備費の一部を補助します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	経営講演会講師謝礼	110千円	
委託料	中小企業者等経営相談委託	300千円	
補助金	信用保証料補助金	5,000千円	
	小規模事業者経営改善資金利子補給補助金	500千円	
	中小企業者等経営相談事業補助金	300千円	
	中小企業奨学金返還支援事業補助金	1,530千円	
	電気自動車等充電設備設置費補助金	2,000千円	新規
	正規雇用転換促進助成金	14,250千円	

2 その他(概要図等)

正規雇用転換促進助成金交付の流れ(キャリアアップ助成金支給申請含む)



新規予算の説明

1 事業名

電気自動車等充電設備設置費補助事業

2 概要

電動車のうち、実用性が高く、二酸化炭素排出量削減に大きく貢献する電気自動車及びプラグインハイブリッド自動車の普及を促進させ、また、本市におけるグリーン成長戦略(充電設備設置口数)の目標を達成するため、充電インフラ整備に対する支援を行います。

市内の敷地に自ら設置し管理する充電設備を設置した者であり、かつ、県が実施する電気自動車等の充電設備購入費の補助金交付を受けた者に対し、交付額の1/2(上限10万円)を上乗せで補助します。

3 必要とする背景と経緯

本市は、令和元年12月に、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。

国が掲げる「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略(令和3年6月18日)」の「自動車・蓄電池産業」分野において、電動車の充電インフラの整備を課題のひとつとして位置付けており、今後、「電動車・インフラの導入拡大」を実施し、電池など電動車関連技術・サプライチェーン強化と一緒に、成長を実現する取組を挙げています。

電気自動車等の普及を促進させるためには充電インフラの整備が必要ですが、充電設備設置費用は高額であり、国からの補助金はあるものの、設置者は一定の自己負担を強いられ、整備が進まない状況です。そのため、国や県の補助金に加えて市が補助金を交付し、設置者の自己負担を軽減させる必要があります。

4 その他

(1)補助金の交付対象

市内の敷地に自ら設置し管理する充電設備を設置した者であり、かつ、県が実施する電気自動車等の充電設備購入費の補助金交付を受けた者

※法人(マンション管理組合法人を含む。)、法人格をもたないマンション管理組合、個人事業主(共同住宅のオーナー、月極駐車場の所有者等)

(2)補助の内容

市内に充電設備を設置し、県が実施する電気自動車等の充電設備購入費の補助金交付を受けた者に対し、自己負担分の一部について、次に掲げる区分に応じて補助金を交付します。

区分	補助金算定方法	補助金交付平均額	基数	予算額
普通充電設備	県補助金で交付された充電設備費の交付額の1/2	5万円／1基	40基	200万円

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410103

中小企業補助事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	中小企業事業資金預託事業				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
58,013 千円	58,004 千円	9 千円	0.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
				58,000 千円	13 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

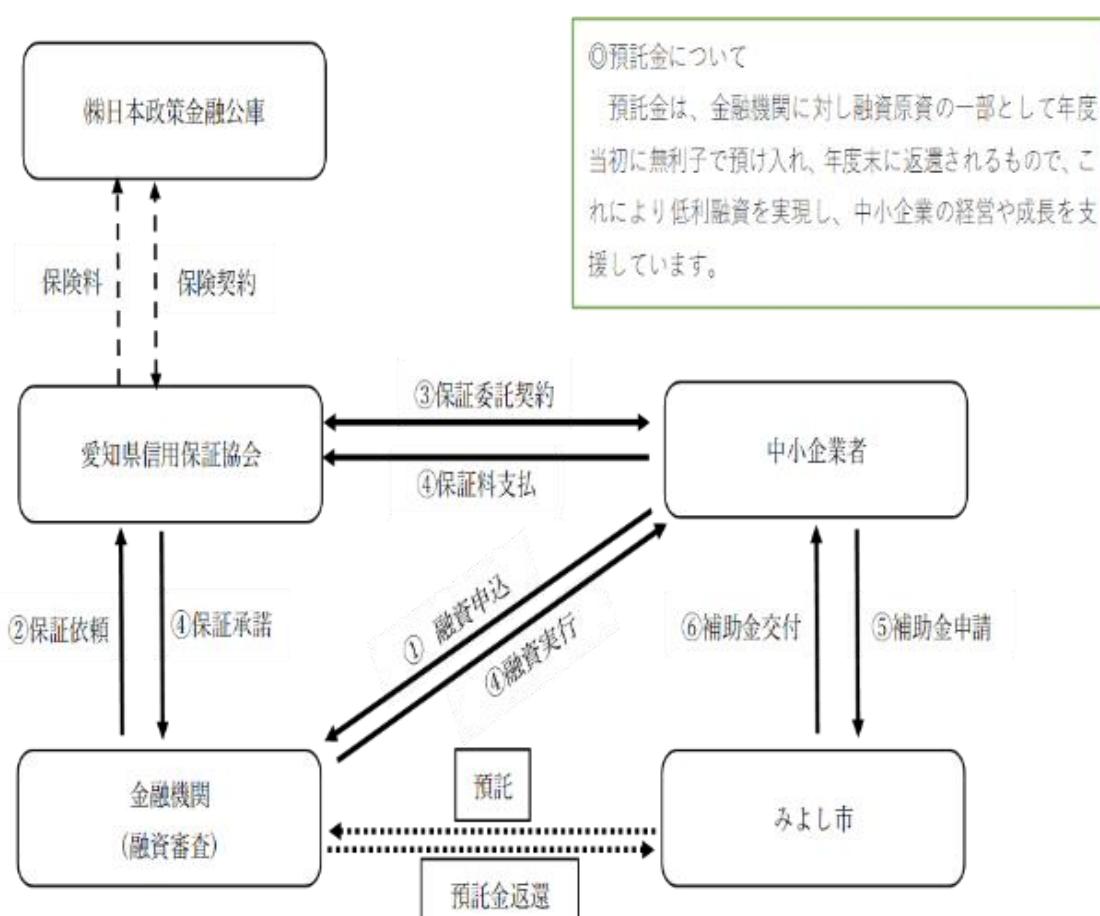
事業を営んでいる個人または中小企業の商工業者の経営安定を支援するための融資制度の運営を目的とし、愛知県と協議して市内の取り扱い金融機関に資金を預託します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
貸付金	中小企業事業資金預託金	58,000千円	

2 その他(概要図等)

融資制度の仕組み



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410104

中小企業事業資金預託事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	商工業活性化補助事業				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
30,000 千円	30,000 千円	0 千円	0.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	30,000 千円
				その他	一般財源
					0 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市の経済振興と市民生活の向上を図るには、市内において商工業の活性化を推進することが不可欠であり、市内の商工業者による積極的な事業への取組に期待する部分は大きいものです。

そこで市としては、そのような商工業活性化事業に取り組む商工業者に対し補助金を交付し、その支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	商工業活性化補助金	30,000千円	

2 その他(概要図等)

商工業活性化補助金補助メニュー

事 業 名	補助対象
人材確保事業	人材確保のための事業
人材育成・研修受講事業	講習会の実施、国家資格の取得にかかる費用、公的団体が実施する研修の受講費
特産品等開発事業	市特産品、地域ブランドなどを活用した新商品の開発費
販路拡大支援事業	見本市への出展、ホームページ開設、看板の作成費等
創業支援事業	新たな事業を手がけるのに必要な費用
専門家派遣事業	指定する機関が実施している専門家派遣事業の利用費
空き店舗・工場活用事業	市内の空き店舗・工場を賃借して事業を行う際の費用
事業合理化・拡充支援事業	売上・生産性の向上を目指して実施される事業費
知的財産取得支援事業	特許・実用新案登録等の出願に要する費用
BCP(事業継続計画)・事業継続力強化計画策定支援事業	BCP又は事業継続力強化計画の策定に要する費用
事業形態転換・新形態対応支援事業	社会情勢の変化に合わせ、新しい形態に取り組む事業費
事業承継支援事業	事業承継計画の作成やマッチング登録等に要する費用

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410105
------------------	--------	--------

商工業活性化補助事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費		
小事業名	企業立地推進事業						
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう						
	工業						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
439 千円	7,336 千円	△6,897 千円	△94.0 %	【重点施策】			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	439 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市内に企業を誘致することにより、産業構造の多様化、高度化、地域の活性化並びに雇用機会の拡大を図ります。

また、市内に工場等を新設する者に対して奨励金を交付します。(令和2年4月1日施行)

愛知県と連携し、産業空洞化に対応するため、20年以上市内に立地する工場等を有する企業で、工場、研究所の新增設等を行う企業に対して、補助金を交付します。(平成27年4月1日制定)

明知町八和田山地区については、所有者不確定土地の追跡調査と、追跡により権利が確定した方の意向調査を継続実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報酬	工場等立地審査会委員報酬(9人)	126千円	
印刷製本費	企業支援ガイドブック	187千円	

2 その他(概要図等)



企業立地推進事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 消費者行政推進費
小事業名	消費生活啓発事業				
施策の体系	交通事故や犯罪のないまちをつくる 防犯				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
2,834 千円	2,836 千円	△2 千円	△0.1 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 771 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 2,063 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

消費者行政の推進のため、専門講座の開催、商品量目検査の実施、貯蓄推進事業の実施、消費生活の啓発、消費生活相談窓口の開設、消費生活出前講座の開催、弁護士同席の消費生活相談窓口の開催を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	講師謝礼(3回)	96千円	
	弁護士報償(2回)	30千円	
	消費生活相談員謝礼	1,442千円	
印刷製本費	出前講座用教材冊子(高齢者向け)	370千円	
	消費生活啓発冊子(20歳のつどい配布)	212千円	
	消費生活啓発リーフレット	198千円	

2 その他(概要図等)

(1) 消費生活相談

- ① 消費生活相談窓口の開設
- ② 弁護士同席の消費生活相談窓口の開催

(必要性)

市民が安心して消費生活相談員による助言やあっせんを受けることができるよう地域に密着した消費生活相談窓口の開設を維持する必要があります。

(2) 消費生活啓発

- ① 専門講座の開催
- ② 消費生活出前講座の開催
- ③ 商品量目検査の実施
- ④ 貯蓄推進事業の実施
- ⑤ 消費生活の啓発

(必要性)

消費生活の多様化に伴い、各種のトラブルが発生している現状を踏まえ、市民がトラブルに巻き込まれないための知識、教養を習得できるよう支援し、啓発活動を維持していくことが必要です。



作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	320205
------------------	--------	--------

消費生活啓発事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費											
小事業名	観光振興事業															
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう 観光・魅力発信															
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率													
82,913 千円	71,724 千円	11,189 千円	15.6 %													
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円											
				その他 0 千円	一般財源 82,913 千円											
1 事業内容																
(1) 事業の概要	<p>観光事業団体への助成を行うことにより、市の観光事業の推進を図ります。また、伝統ある祭りや新しい祭りを充実させ、観光イメージの向上と定着を図ります。</p> <p>「MIYOSHIヒト・コト発掘体験会」を開催し、市の魅力の発掘や市内外への発信を図ります。</p>															
(2) 主な執行予定経費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>内 容</th><th>事業費</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td><td>MIYOSHIヒト・コト発掘体験会業務委託</td><td>3,956千円</td><td>新規</td></tr> <tr> <td>補助金</td><td>みよし市観光協会補助金 三好池まつり事業 25,294千円 三好大提灯まつり事業 10,003千円 三好いいじやんまつり事業 36,914千円 ふるさと交流事業 1,500千円 その他事業 4,289千円</td><td>78,000千円</td><td></td></tr> </tbody> </table>				区分	内 容	事業費	備 考	委託料	MIYOSHIヒト・コト発掘体験会業務委託	3,956千円	新規	補助金	みよし市観光協会補助金 三好池まつり事業 25,294千円 三好大提灯まつり事業 10,003千円 三好いいじやんまつり事業 36,914千円 ふるさと交流事業 1,500千円 その他事業 4,289千円	78,000千円	
区分	内 容	事業費	備 考													
委託料	MIYOSHIヒト・コト発掘体験会業務委託	3,956千円	新規													
補助金	みよし市観光協会補助金 三好池まつり事業 25,294千円 三好大提灯まつり事業 10,003千円 三好いいじやんまつり事業 36,914千円 ふるさと交流事業 1,500千円 その他事業 4,289千円	78,000千円														
2 その他(概要図等)																
(1) 三好池まつり事業	<p>開催日 令和6年8月3日(土)</p> <p>開催場所 三好池</p> <p>内容 花火打上(打上花火、メモリアル花火、水中スターマイン等) 協賛席を新設(4人席96区画、ペア席124組)</p> <p>観客動員数 約33,000人</p>															
(2) 三好大提灯まつり事業	<p>開催日 令和6年8月17日(土)・18日(日)</p> <p>開催場所 三好稻荷閣・満福寺</p> <p>内容 前夜祭8月17日(土)、本祭8月18(日)、花火</p> <p>観客動員数 約64,000人</p>															
(3) 三好いいじやんまつり事業	<p>開催日 令和6年8月17日(土)</p> <p>開催場所 オープニング会場 市役所正面駐車場</p> <p>踊り会場 三好稻荷閣周辺道路(大坪交差点～蜂ヶ池交差点)</p> <p>内容 いいじやん踊りの曲に合わせて道路で総踊り</p> <p>踊り参加者 約30グループ 1,500人</p> <p>観客動員数 約31,500人</p>															



新規予算の説明

1 事業名

MIYOSHIヒト・コト発掘体験会事業

2 概要

市内の産業、観光、農業の分野を中心に、さまざまな技術・能力を持つ方を市内から募り、その方に「案内人」となってもらい、その技術や知識を、みよし独自の魅力として、市内外へ発信する手作りの体験会を開催します。

体験会の参加者は、市内外から広く募集します。参加者は、体験会に参加することで、市の魅力を改めて知ることができ、みよし市により愛着を持ってもらいます。

案内人は、体験会を企画することで、自らの技術を周知することができ、その他にも参加者や他の案内人との交流など、相互作用としての新たな体験会の開催や、後継者の獲得にも繋がることが期待できます。

本事業を通じて、市内外に対してみよし市の魅力を発信し、みよし市のファンを獲得するとともに、みよし市へのシビックプライドを醸成していくことも可能となります。

3 必要とする背景と経緯

本市は観光地が少なく、観光という側面で弱い現状にあるため、新たにみよし市の観光地としての魅力を発掘し、作り上げていく必要があります。

4 その他



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

420202

観光振興事業におけるSDGsの取組



17 パートナーシップで
目標達成しよう

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費
小事業名	ビジターセンター管理事業				
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう 観光・魅力発信				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
3,440 千円	3,026 千円	414 千円	13.7 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 3,440 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市の北の玄関口である「三好ヶ丘駅」駅前の活性化とにぎわいの創出を目的に、みよし市ビジターセンターをカリヨンハウス1階に設置し、本市を訪れた方や市民に対し本市の産業や観光をPRするとともに、市民ギャラリーとして開放することで市民交流の場を提供します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	ビジターセンター管理運営委託	3,085千円	

2 その他(概要図等)

【施設概要】

会館時間 午前9時から午後5時まで

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)

面積 147.17m²



名古屋刑務所コーナー



地域事業紹介及び尾三地区情報コーナー



シルバー人材センター花苗



福祉施設商品販売会



名古屋グランパスグッズ展示

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	420203
------------------	--------	--------

ビジターセンター管理事業におけるSDGsの取組



17 パートナーシップ
でありますように

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費
小事業名	土木積算システム維持管理事業				
施策の体系	その他(体系外) その他				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
1,964 千円	1,922 千円	42 千円	2.2 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 1,964 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

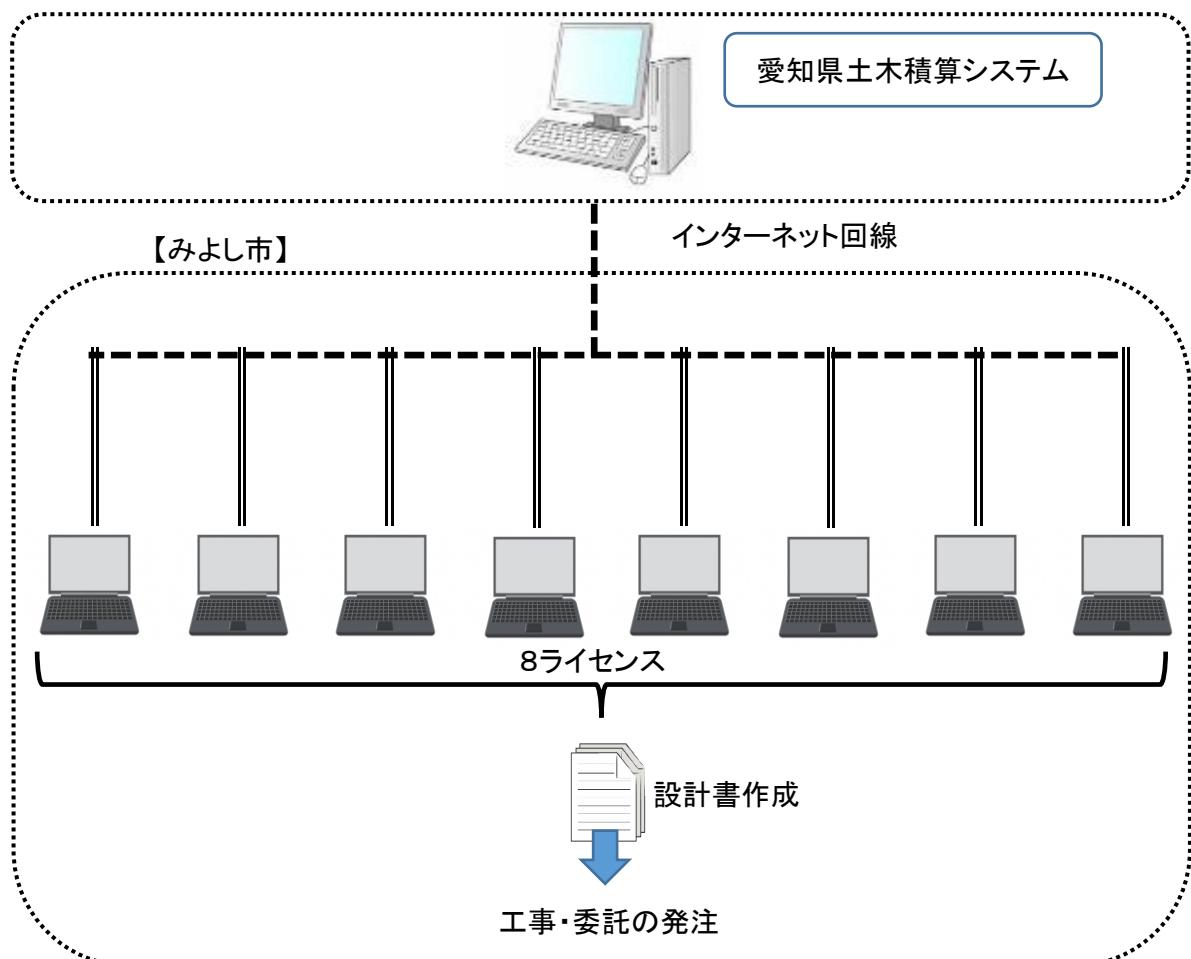
愛知県が管理する土木積算システム及び設計単価データを使用し、土木工事及び委託業務等の設計書を効率的に作成できるようにします。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
負担金	積算システム使用負担金 [交付先]あいち土木技術・電算連絡協議会	1,826千円	

2 その他(概要図等)

【愛知県】



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	810165
------------------	--------	--------

土木積算システム維持管理事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	02 建築営繕費
小事業名	市有施設建築工事受託事業				
施策の体系	その他(体系外) その他				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
1,178 千円	1,255 千円	△77 千円	△6.1 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 1,178 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

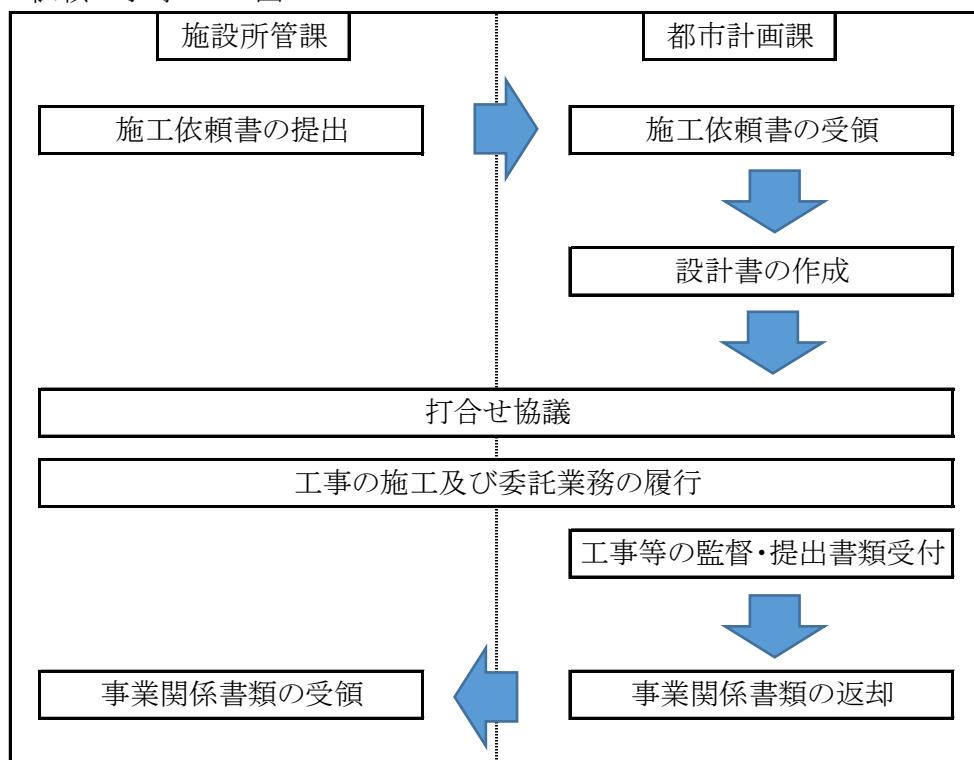
市所有の建築物の新築及び改修工事等に関わる企画、設計及び工事監督業務を効率的に実施するため、各施設所管課から施工依頼を受け、事業を執行しています。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	設計・積算用図書等	220千円	
使用料	営繕積算システム使用料 営繕積算単価表利用料	407千円 237千円	

2 その他(概要図等)

依頼工事等フロー図



作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	810166
市有施設建築工事受託事業におけるSDGsの取組		
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS	6 安全な水とトイレ を世界中に 9 産業と技術革新の 基盤をつくる 11 持み分けられる まちづくり 13 気候変動に 対応する 対策を	

款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	01 道路橋りょう総務費
小事業名	道路台帳修正事業				
施策の体系	その他(体系外) その他				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
37,910 千円	36,305 千円	1,605 千円	4.4 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					37,910 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

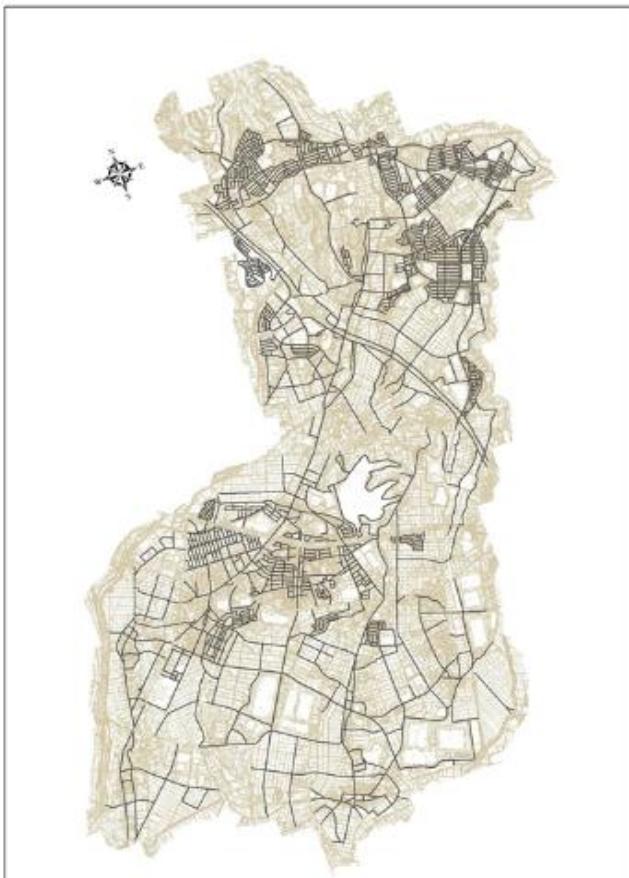
道路整備及び道路占用物の新規追加並びに変更について、道路法第28条の規定により定められている道路台帳の修正を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	道路台帳・占用物台帳修正業務委託	26,609千円	
	道路附属物点検業務委託	10,000千円	

2 その他(概要図等)

みよし市道路網図



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	810168
------------------	--------	--------

道路台帳修正事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	02 道路維持費
小事業名	道路維持管理事業				
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
492,045 千円	483,426 千円	8,619 千円	1.8 %		
財源 内訳	国庫支出金 14,650 千円	県支出金 950 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 300 千円	一般財源 476,145 千円
1 事業内容					
(1) 事業の概要	道路の安全確保、適切な維持管理を行うため、道路の維持補修工事、草刈、パトロール、ごみ拾い等の維持管理委託の発注及び直接修繕を行います。				
(2) 主な執行予定経費					
区分	内 容			事業費	備 考
光熱水費	道路照明灯電気料			9,914千円	
委託料	道路施設等維持点検業務委託(市道全域)			5,704千円	
	道路草刈管理業務委託(市道打越黒笹1号線ほか)			20,386千円	
	街路樹維持管理業務委託(市道三好丘線ほか8路線)			55,200千円	
	街路樹維持管理業務委託(市道福谷線ほか6路線)			33,950千円	
	街路樹維持管理業務委託(歩行者専用道路、駅前広場、道路附帯地)			55,000千円	
	街路樹維持管理業務委託(市道東山台弥栄線ほか17路線)			38,000千円	
	街路樹維持管理業務委託(市道黒笹線ほか13路線)			37,700千円	
	道路路面下空洞調査業務委託			15,000千円	新規
	橋梁修繕工事実施設計業務委託(旭橋)			3,000千円	
工事請負費	緊急舗装補修工事(60箇所)			15,000千円	
	緊急側溝補修工事(34箇所)			8,500千円	
	緊急歩道補修工事(32箇所)			8,000千円	
	緊急道路補修工事(68箇所)			17,000千円	
	ガードレール修繕工事(市道全域)			1,100千円	
	カーブミラー建替工事(市道全域)			1,500千円	
	道路照明灯建替工事(市道全域)			3,900千円	
	側溝整備工事(半野木地区)			20,000千円	
	橋梁修繕工事(インター根浦橋、坂上歩道橋)			50,000千円	
	舗装修繕工事(市道三好丘線)			40,000千円	
負担金	道路修繕工事(市道工場団地線)			20,000千円	
	三好丘緑遊歩道健康器具新設工事(三好丘緑自転車歩行者専用道路2号線)			3,100千円	新規
	急傾斜地崩壊対策工事負担金 [交付先]愛知県			1,600千円	
飛球防護柵点検業務負担金 [交付先]日進市			3,127千円	新規	

2 その他(概要図等)



新規予算の説明

1 事業名

道路路面下空洞調査業務委託

2 概要

市が管理する道路のうち、主に市指定の緊急輸送道路において、陥没による事故を防止し、安心・安全かつ円滑な通行を確保することを目的として、道路の地下の空洞の有無の調査を行います。

3 必要とする背景と経緯

近年インフラ施設の老朽化により地下埋設物の劣化・損傷等に伴う道路陥没による事故などが全国各地で多発しており、路面下の空洞状況を確認することで道路の陥没危険状況を把握し、道路の安心・安全な維持管理を行います。

新規予算の説明

1 事業名

三好丘緑遊歩道健康器具新設工事(三好丘緑自転車歩行者専用道路2号線)

2 概要

三好丘緑遊歩道に設置されていた健康器具の新設工事を行います。

3 必要とする背景と経緯

健康器具は、昭和63年の三好丘の街びらき当時から設置されておりますが、健康器具の部品が経年劣化により破損し、修繕ができない状態となったため、新たな健康器具2基を設置します。

新規予算の説明

1 事業名

飛球防護柵点検業務負担金

2 概要

黒笹三本木線の飛球防護柵は、新設後5年を経過するため、定期点検を行います。

3 必要とする背景と経緯

黒笹三本木線の飛球防護柵は、日進市との協定書に基づき、定期点検を行うこととされており、業務の発注は日進市が行い、同協定書により、みよし市も点検に係る費用を負担することになっています。



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620202

道路維持管理事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路新設改良費
小事業名	道路改良事業				
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう				
	道路				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
119,952 千円	440,514 千円	△320,562 千円	△72.8 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	2,000 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
					117,952 千円

1 事業内容

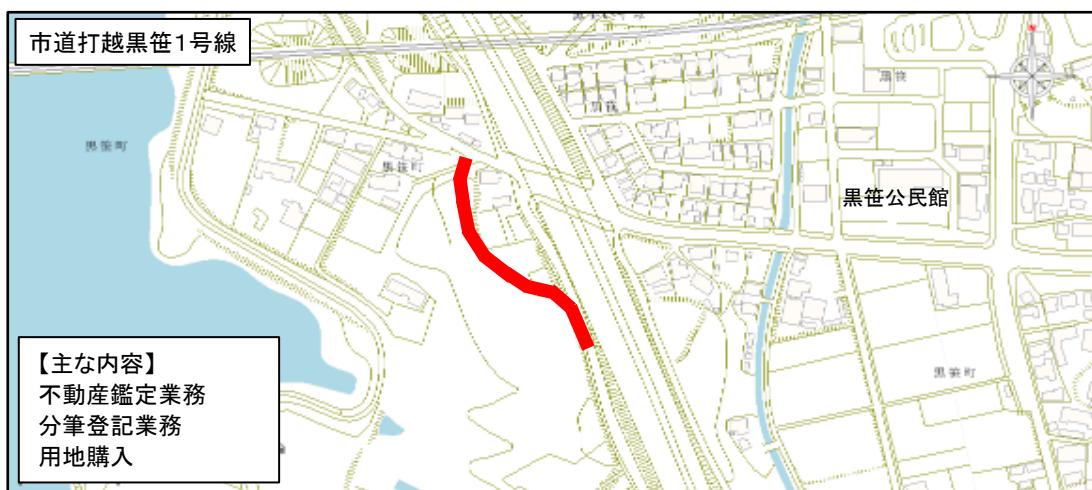
(1) 事業の概要

道路の新設、狭い幹線道路拡幅整備や生活関連道路整備を行い、交通事故や渋滞などの道路環境の悪化を防止・解消し、市内の道路交通網を整備します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	不動産鑑定業務委託(市道打越黒笹1号線)	5,500千円	
	分筆登記業務委託(市道打越黒笹1号線)	1,500千円	
	道路整備プログラム策定業務委託	12,700千円	新規
	用地測量業務委託(市道八和田線)	7,800千円	
	道路設計業務委託(市道八和田線)	12,000千円	
	物件移転補償調査業務委託(市道八和田線)	12,000千円	
	物件移転補償調査再算定業務委託(市道大沢寺ノ前線)	7,500千円	
	用地交渉業務委託(市道大沢寺ノ前線)	5,000千円	
公有財産購入費	用地購入費(市道打越黒笹1号線)	50,000千円	
補助金	狭あい道路の寄附等に係る補助金	3,200千円	

2 その他(概要図等)





新規予算の説明

1 事業名

道路整備プログラム策定業務委託

2 概要

道路整備プログラムを策定することにより、将来道路網の検証を行うとともに、費用対効果を考慮した道路整備の優先順位を明確化し、効果的な道路整備を促進します。

3 必要とする背景と経緯

現行の道路整備プログラムは、平成15年度に策定されたもので、近年、土地区画整理事業や大規模住宅開発が行われ、本市を取り巻く環境は大きく変化しているため、これらの状況を踏まえ現在の状況を反映した道路整備プログラムを策定する必要があります。

作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620203

道路改良事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路新設改良費
小事業名	里道整備事業				
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう				
	道路				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
18,300 千円	41,000 千円	△22,700 千円	△55.4 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,830 千円
				その他	一般財源
				0 千円	16,470 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

生活環境の向上及び安全な通行を確保するため、行政区管理の里道を各行政区から分担金を徴収し、里道の整備を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	物件移転補償調査積算業務委託(黒笹行政区)	4,500千円	
	測量業務委託(黒笹行政区)	1,500千円	
	分筆登記業務委託(黒笹行政区)	300千円	
工事請負費	里道整備工事(40件)	12,000千円	

2 その他(概要図等)



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620204
------------------	--------	--------

里道整備事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	08 土木費	項	03 河川費	目	01 河川費
小事業名	準用河川維持事業				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう				
	河川				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
31,325 千円	75,692 千円	△44,367 千円	△58.6 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
					31,325 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

河川堤防における草刈や川底の浚渫を定期的に行い、河川災害を未然に防止するとともに、河川美化を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	河川草刈業務委託(準用河川唐沢川ほか7河川)	28,000千円	
工事請負費	緊急維持工事(5箇所)	1,200千円	
	緊急浚渫工事(5箇所)	1,200千円	
補助金	雨水貯留タンク設置事業補助金(20件)	400千円	

2 その他(概要図等)



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	610201
------------------	--------	--------

準用河川維持事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	08 土木費	項	03 河川費	目	01 河川費
小事業名	準用河川改修事業				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう				
	河川				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
77,213 千円	77,213 千円	0 千円	0.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	20,500 千円	50,800 千円	0 千円	0 千円
					その他
					一般財源
					5,913 千円

1 事業内容

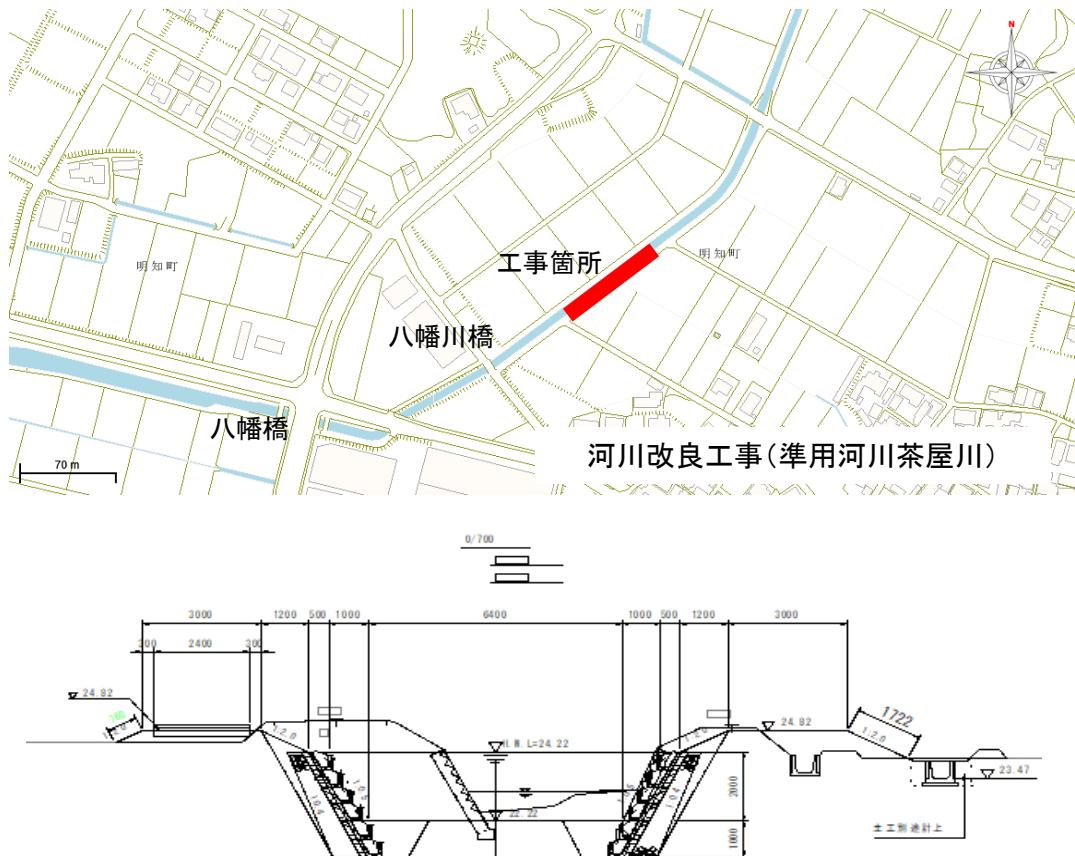
(1) 事業の概要

市内の準用河川の河川災害を未然に防ぐため、狭小な河川断面により大雨によって被害を受ける未改修区間の河川整備を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
工事請負費	河川改良工事(準用河川茶屋川)	77,000千円	

2 その他(概要図等)



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	610202
------------------	--------	--------

準用河川改修事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
小事業名	都市緑化推進事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
4,000 千円	6,500 千円	△2,500 千円	△38.5 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 3,500 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 500 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

愛知県が施行する「あいち森と緑づくり都市緑化推進事業費補助」を活用した都市緑化を推進し、県費対象外の小規模緑化事業についても市単独費で補助します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	緑の街並み推進事業補助金 [交付先]市内の個人及び事業所	2,500千円	
	住民参加緑づくり事業補助金 [交付先]市内の個人及び団体	1,000千円	
	民有地緑化推進事業補助金 [交付先]市内の個人及び事業所	500千円	

2 その他(概要図等)

みよし市都市緑化推進事業補助金 [県費補助対象分]

事業区分	対象事業	交付対象経費	補助交付金額	令和5年度実績
緑の街並み 推進事業	①屋上緑化 ②壁面緑化 ③空地緑化 ④駐車場緑化 ⑤生垣設置	①植栽工事費 ②植生基盤整備費 ③灌水施設整備費 ④生垣設置工事費	①対象経費の1/2 ②上限500万円	3件(1,420千円)
住民参加 緑づくり事業	住民参加による 緑づくり活動 (ビオトープ、植樹 祭など)	①工事費 ②役務費 ③委託費 ④報償費 ⑤旅費 ⑥使用料 ⑦需用費	①対象経費の10/10 ②上限300万円 ※食糧費、接待費、交際費 は補助の対象としない。	保田ヶ池公園

みよし市民有地緑化推進事業補助金 [市単独費対象分]

事業区分	対象事業	交付対象経費	補助交付金額	令和5年度実績
民有地緑化 推進事業	①屋上緑化 ②壁面緑化 ③生垣設置	①植栽工事費 ②植生基盤整備費 ③生垣設置工事費	①対象経費の1/2 ②屋上緑化: 上限50万円 ③壁面緑化: 上限25万円 ④対象経費の1/2 ⑤上限10万円	なし

作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

510111

都市緑化推進事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
小事業名	都市計画基礎調査事業				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう 土地利用				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
1,716 千円	3,500 千円	△1,784 千円	△51.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					1,716 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

都市計画基礎調査は、都市計画法第6条第1項の規定に基づき都道府県が実施する調査で、概ね5年ごとに、人口規模、産業分類別の就業人口の規模、市街地の面積、土地利用、交通量その他国土交通省令で定める事項について調査を行います。市町村は、都道府県の調査に対して必要となる資料の作成を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	都市計画基礎調査業務委託	1,716千円	

2 その他(概要図等)

愛知県が定める都市計画基礎調査要綱に基づき、令和3年度から令和7年度までの5年間で各種調査の実施及び分析を行います。

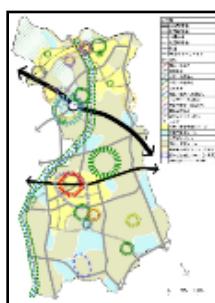
《都市計画基礎調査の実施年次及び内容》

実施年度	内 容
令和3年度	調査区の設定、人口及び世帯規模
令和4年度	建物利用現況、地区別新築状況
令和5年度	土地利用現況
令和6年度	開発状況
令和7年度	愛知県による調査結果の分析

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	610104
都市計画基礎調査事業におけるSDGsの取組		

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費												
小事業名	まちづくり基本計画更新事務																
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう 土地利用																
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】													
7,843 千円	0 千円	7,843 千円	皆増	【拡充】													
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金												
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円												
				その他	一般財源												
					7,843 千円												
1 事業内容																	
(1) 事業の概要	<p>みよし市まちづくり基本計画は、上位計画の総合計画に基づくまちづくり像の実現を目的として策定したものであり、総合計画の改定による見直し及び開発された土地の土地利用誘導区域図の修正等を行います。</p>																
(2) 主な執行予定経費	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>内 容</th><th>事業費</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>印刷製本費</td><td>まちづくり基本計画印刷</td><td>330千円</td><td>新規</td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>まちづくり基本計画見直し業務委託</td><td>7,513千円</td><td>新規</td></tr> </tbody> </table>					区分	内 容	事業費	備 考	印刷製本費	まちづくり基本計画印刷	330千円	新規	委託料	まちづくり基本計画見直し業務委託	7,513千円	新規
区分	内 容	事業費	備 考														
印刷製本費	まちづくり基本計画印刷	330千円	新規														
委託料	まちづくり基本計画見直し業務委託	7,513千円	新規														
2 その他(概要図等)	 <p>将来都市構造</p>																
新規予算の説明																	
1 事業名	まちづくり基本計画見直し業務委託																
2 概要	まちづくり基本計画の見直しを行います。																
3 必要とする背景と経緯	<p>まちづくり基本計画において、市街地に隣接した一部の地区については、将来人口を踏まえながら、土地区画整理事業、地区計画などを活用した計画的な住宅地形成を目指す「新市街地検討ゾーン(住居系)」に位置づけられていますが、その中で既に新市街地形成に向けて市街化区域へ編入する見通しが立っている地区がありますので、本計画の計画期間の中間年度に当たる令和6年度に、新たな地区を新市街地検討ゾーン(住居系)に位置づける等の見直しを行う必要があります。</p>																
作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号			610105													
まちづくり基本計画更新事務におけるSDGsの取組	<p>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</p> 																

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費							
小事業名	庁内統合型GIS整備事業											
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営 行政改革・行政評価											
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】								
3,022 千円	2,175 千円	847 千円	38.9 %									
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 3,022 千円					
1 事業内容												
(1) 事業の概要	<p>業務を効率的かつ効果的に進めるため、統合型地理情報システムを導入し、各課が所有、作成する地図情報を全庁的に共有しています。また、新たな地図利用業務への展開や共有データの広域的活用を図ります。</p>											
(2) 主な執行予定経費												
区分	内 容				事業費	備 考						
消耗品費	カラープリントナー・ドラムカートリッジ等				382千円	拡充						
委託料	庁内統合型地理情報システム保守業務委託				2,640千円	拡充						
2 拡充の内容												
庁内統合型地理情報システム内で使用しているゼンリン住宅地図のライセンスの更新に伴い拡充します。												
3 その他(概要図等)												
庁内統合型地理情報システム												
作成課【都市建設部 都市計画課】			事務事業番号			730205						
庁内統合型GIS整備事業におけるSDGsの取組												

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	02 都市街路整備費
小事業名	公共駐輪場整備管理事業				
施策の体系	便利で快適な住環境をつくる 公共交通				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
2,945 千円	2,767 千円	178 千円	6.4 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					2,945 千円

1 事業内容

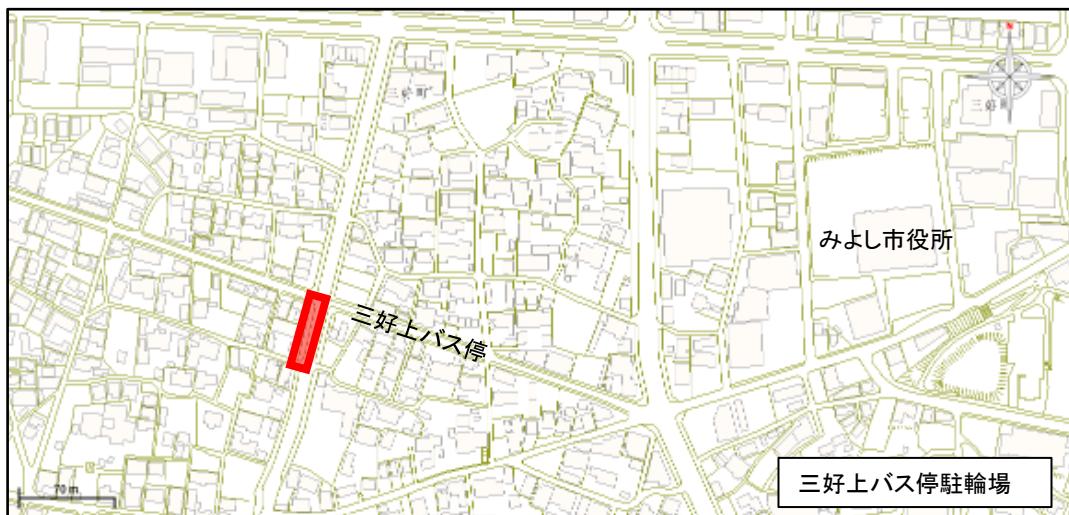
(1) 事業の概要

三好ヶ丘駅、黒笹駅及び三好上バス停利用者の利便性を向上させるために設置した駐輪場の管理を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	公共駐輪場整理清掃業務委託 (三好ヶ丘駅、黒笹駅、三好上バス停)	2,801千円	

2 その他(概要図等)



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620102
公共駐輪場整備管理事業におけるSDGsの取組		
SDGs 8 様々がいも 政治あるも 11 作る作りられる まちうりき		

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	02 都市街路整備費
小事業名	都市計画道路整備事業				
施策の体系	便利で快適な住環境をつくるう				
	道路				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
7,536 千円	16,154 千円	△8,618 千円	△53.3 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
				0 千円	7,536 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

幹線道路網による都市機能の向上を目指し、都市計画決定された都市計画道路の整備を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	道路設計業務委託(都市計画道路東郷三好線)	7,500千円	

2 その他(概要図等)



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620206
都市計画道路整備事業におけるSDGsの取組		

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	05 都市公園整備費
小事業名	都市公園整備事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
171,325 千円	620,469 千円	△449,144 千円	△72.4 %		
財源 内訳	国庫支出金 35,000 千円	県支出金 8,600 千円	市債 31,500 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 96,225 千円

1 事業内容

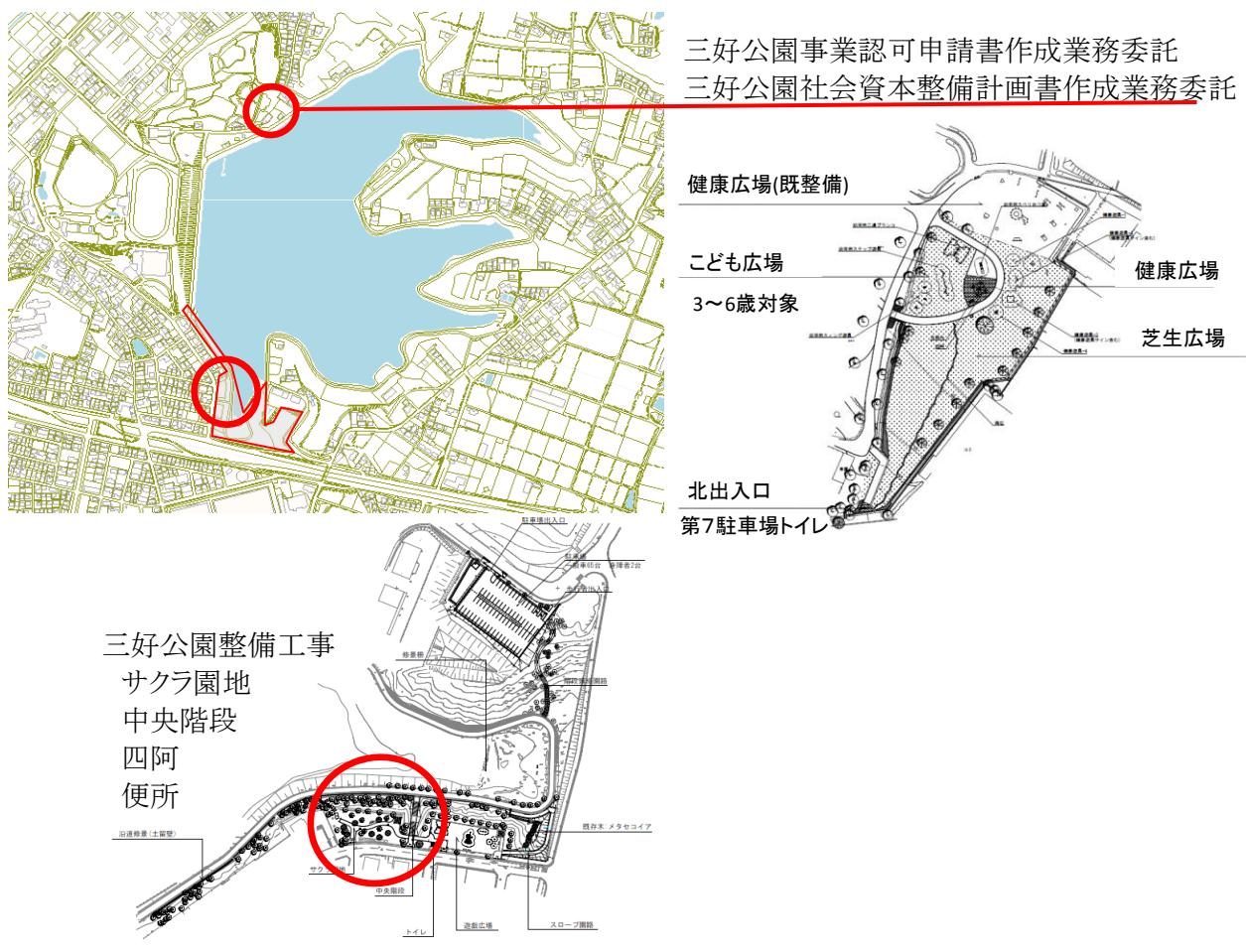
(1) 事業の概要

良好で快適な都市環境を創造するために、地域の実情に応じた緑豊かな公園施設等を整備します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	三好公園事業認可申請書作成業務委託	1,050千円	
	三好公園社会資本整備計画書作成業務委託	3,500千円	
	(仮称)荒畠公園基本構想策定業務委託	10,000千円	新規
工事請負費	三好公園整備工事	80,000千円	
	三好公園野球場外野等塗装工事	6,000千円	新規
公有財産購入費	福谷公園用地	26,500千円	
	陣取山緑地用地	7,600千円	新規
補償、補填及び賠償金	福谷公園補償費	15,000千円	

2 その他(概要図等)



新規予算の説明

1 事業名

(仮称)荒畠公園基本構想策定業務委託

2 概要

荒畠地区の都市公園整備に向けて基本構想の策定を行います。

3 必要とする背景と経緯

三好下行政区の市街化区域に指定された既成市街地には都市計画公園がありませんが、荒畠地区内に比較的に土地利用がされていない一団の土地があるため、当該地区の都市計画公園整備に向けた基本構想の策定を行います。

新規予算の説明

1 事業名

三好公園野球場外野等塗装工事

2 概要

三好公園の野球場の外野等のファールゾーンにあるコンクリートフェンス等の塗装を行います。

3 必要とする背景と経緯

三好公園野球場のコンクリートフェンスは整備以来、塗装がなされておらず、無機質な色のままであり、試合等の際に選手がコンクリートフェンスを視認しづらい状況となっています。塗装により視認性をあげることによりコンクリートフェンスへの衝突を回避し、安全性を高めることに繋げます。

4 その他



コンクリートフェンスとバックスクリーン

新規予算の説明

1 事業名

陣取山緑地用地

2 概要

陣取山緑地の土地の買取を行います。

3 必要とする背景と経緯

陣取山緑地として、借地により供用をしている土地について、公有地の拡大の推進に関する法律に基づき土地買取希望申出書が提出されました。今後も緑地として保全するため、買取を行います。

作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

510112

都市公園整備事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	06 都市公園管理費
小事業名	公園維持管理事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
347,393 千円	321,810 千円	25,583 千円	7.9 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	706 千円	0 千円
					550 千円
					346,137 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

公園利用者の安全を確保するため、公園緑地施設の適正な維持管理を行います。また、都市景観の向上及び緑豊かな自然環境の保全のため、公園緑地内の樹木の適正な維持管理を行います。

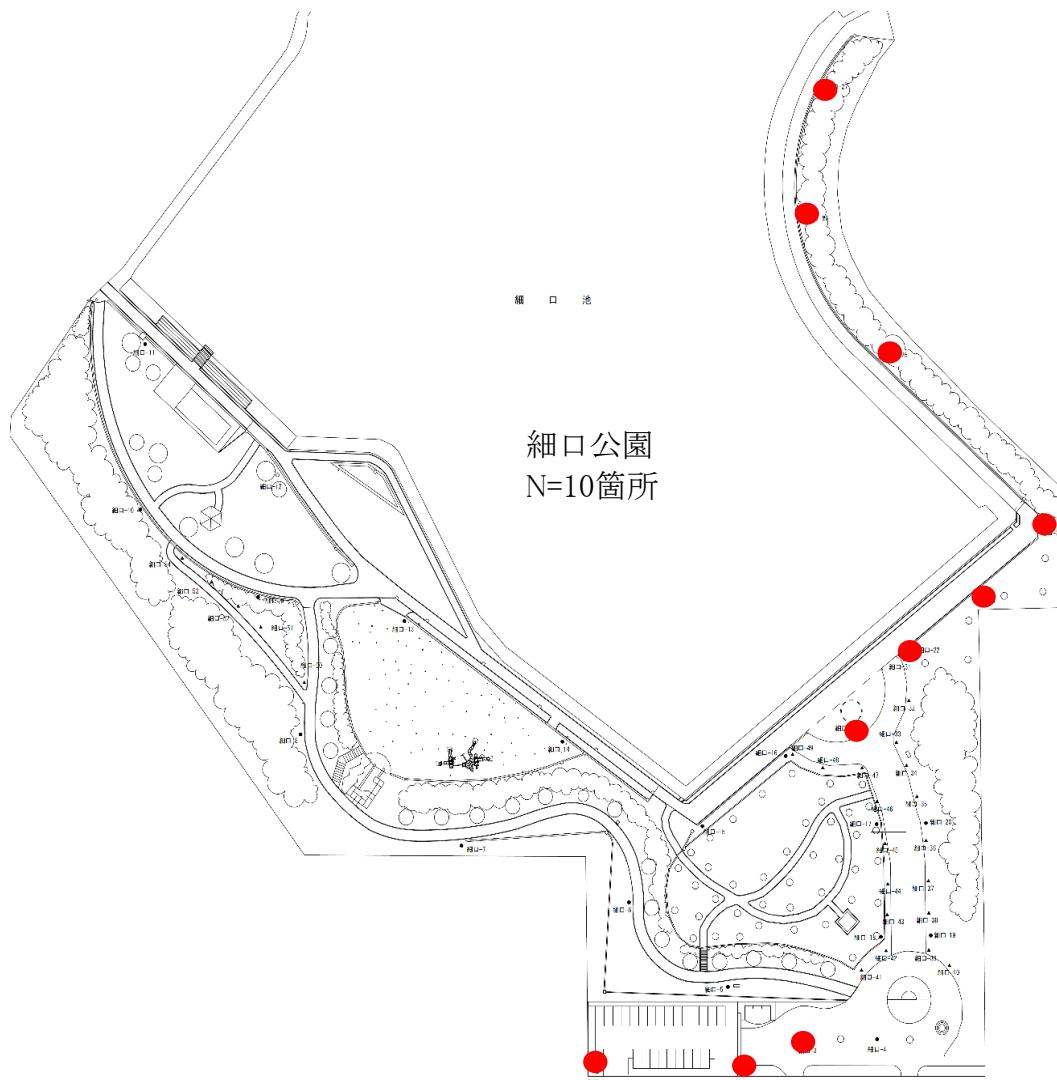
(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	都市公園遊具点検業務委託	7,062千円	
	三好・保田ヶ池公園維持管理業務委託	53,400千円	
	小坂公園ほか28公園維持管理業務委託	30,500千円	
	大沢公園ほか36公園維持管理業務委託	32,400千円	
	境川緑地維持管理業務委託	41,000千円	
	緑地・緑道維持管理業務委託	26,700千円	
	三好丘公園ほか39公園緑地維持管理業務委託	31,500千円	
	境川・三好池花壇管理業務委託	1,677千円	
	公園樹木管理業務委託	5,305千円	
	三好池敷周辺管理業務委託	13,000千円	
	愛知用水三好支線緑道(みどりのこみち)管理業務委託	11,200千円	
	都市公園駐車場施錠管理業務委託	2,100千円	
	水環境施設維持管理業務委託	3,580千円	
	公園清掃、利用者管理業務委託	13,500千円	
工事請負費	三好公園樹木調査診断業務委託	3,000千円	
	公園台帳修正業務委託(保田ヶ池公園及び中島4号公園)	3,500千円	
	保田ヶ池公園防犯カメラ設置工事	2,000千円	
	三好公園樹木対策工事	10,000千円	
	公園照明灯LED化改修工事	20,000千円	拡充

2 拡充の内容

計画的な更新及び執行の平準化を図りながら実施している公園照明灯のLED化改修工事について、一層の環境負荷の低減及び電力料コスト削減を図るため、改修箇所を増やして実施します。

公園照明灯LED化改修工事



小坂公園	2基	三好丘桜公園	19基
蜂ヶ池公園	3基	細口公園	10基
天王公園	2基	森曾公園	1基
東山公園	2基	合計	40基

作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

510113

公園維持管理事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	07 地区施設整備費
小事業名	地区計画区域内施設整備事業				
施策の体系	便利で快適な住環境をつくる 市街地整備				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】	
384,500 千円	157,570 千円	226,930 千円	144.0 %	【拡充】	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	38,450 千円
				0 千円	346,050 千円

1 事業内容

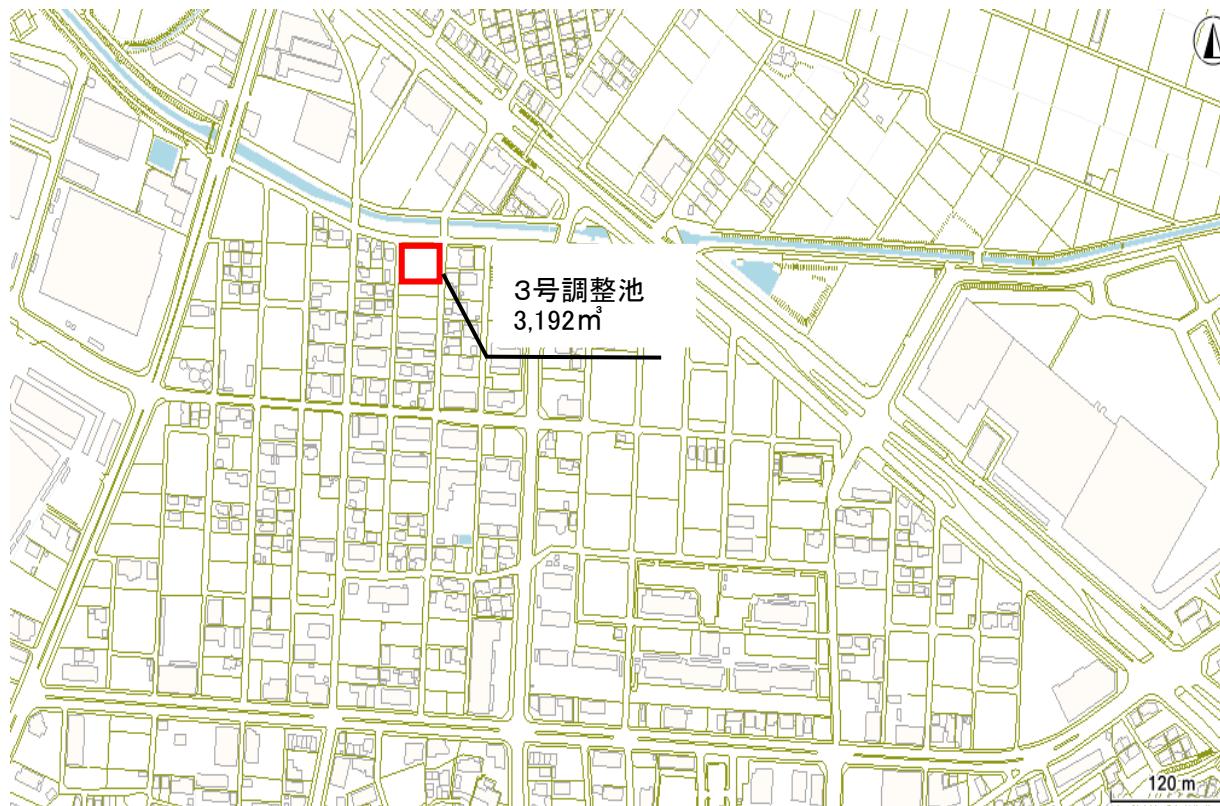
(1) 事業の概要

地区計画決定された「三好中島地区計画」の区域内に計画されている地区施設の3号調整池の整備を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	工事監理業務委託(三好中島地区計画3号調整池)	6,000千円	
工事請負費	調整池築造工事(三好中島地区計画3号調整池)	372,000千円	
補償費	物件移転補償(三好中島地区計画3号調整池)	6,000千円	

2 その他(概要図等)



R6～7年度 継続工事

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620302
------------------	--------	--------

地区計画区域内施設整備事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅総務費		
小事業名	住宅・建築物安全ストック形成事業						
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう 防災・減災						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
21,424 千円	22,300 千円	△876 千円	△3.9 %				
財源 内訳	国庫支出金 9,825 千円	県支出金 4,787 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 6,812 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

昭和56年5月以前の旧耐震基準で建築された建築物は、大規模な地震による倒壊の危険性が高いとされているため、民間木造住宅の無料耐震診断を実施するとともに耐震改修工事等について補助金を交付し、建築物の耐震化を進めています。

大規模な地震発生時の倒壊による被害の軽減を図るため、倒壊のおそれのある危険なブロック塀等の撤去費等について補助金を交付しています。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	民間木造住宅耐震診断業務委託(50件)	2,360千円	
補助金	非木造住宅耐震診断費補助金(1件)	90千円	
	民間住宅・建築物アスベスト含有調査補助金(1件)	250千円	
	住宅耐震改修費補助金(10件)	12,000千円	
	住宅段階的耐震改修費補助金(1件)	600千円	
	木造住宅耐震シェルター整備費補助金(1件)	300千円	
	建築物撤去費補助金(4件)	900千円	
	コンクリートブロック塀等撤去費及びフェンス等設置費補助金(10件)	3,100千円	
	民間住宅・建築物石綿改修費補助金(1件)	1,800千円	

2 その他(概要図等)



啓発用チラシ



啓発用のぼり

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	310101
------------------	--------	--------

住宅・建築物安全ストック形成事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	05 住宅費	目	02 住宅管理費		
小事業名	市営住宅維持管理事業						
施策の体系	その他(体系外) その他						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】			
264,725 千円	87,150 千円	177,575 千円	203.8 %	【拡充】			
財源 内訳	国庫支出金 114,300 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 49,689 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 100,736 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市営住宅の入居手続き、家賃徴収、退去管理を行うとともに、施設全体の点検・維持管理及び退去空家の修繕を行います。

また、令和6年度から令和12年度の7年間で明知住宅の大規模改修を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
修繕費	市営住宅空家修繕	2,500千円	
	市営住宅緊急修繕	3,250千円	
委託料	市営住宅総合維持管理業務委託	10,351千円	拡充
	市営住宅樹木管理業務委託	4,900千円	
	明知住宅大規模改修(1期)工事監理業務委託	3,200千円	新規
	福谷住宅B棟外壁等改修工事設計業務委託	3,000千円	新規
工事請負費	福谷住宅B棟自動火災報知設備取替工事	10,500千円	新規
	福谷住宅A棟外壁改修工事	52,000千円	新規
	明知住宅大規模改修(1期)工事	170,400千円	新規

2 拡充の内容

市営住宅総合維持管理業務委託について、令和6年4月1日から新たな3年契約の委託業務を開始します。

3 その他(概要図等)



钢筋住宅外観



明知住宅外観



福谷住宅外観

新規予算の説明

1 事業名

明知住宅大規模改修(1期)工事監理業務委託、明知住宅大規模改修(1期)工事

2 概要

明知住宅の老朽化等に伴い、大規模改修工事及びそれに伴う監理業務を委託します。

3 必要とする背景と経緯

住環境改善のためのエレベータの設置や老朽化に伴う内装改修等を行う必要があります。

4 その他(スケジュール)

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
1期(A棟)工事、管理委託				
2期(B棟)工事、管理委託				



明知住宅現況配置図

新規予算の説明

1 事業名

福谷住宅B棟外壁等改修工事設計業務委託、福谷住宅A棟外壁改修工事

2 概要

福谷住宅B棟の外壁及び屋上防水改修工事に伴う設計業務及び福谷住宅A棟の外壁改修工事を行います。

3 必要とする背景と経緯

老朽化により、外壁及び屋上防水を改修する必要があります。

4 その他(スケジュール)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
設計委託	A棟	B棟	
A棟工事			
B棟工事			

新規予算の説明

1 事業名

福谷住宅B棟自動火災報知設備取替工事

2 概要

福谷住宅B棟の自動火災報知設備の取替工事を行います。

3 必要とする背景と経緯

老朽化により、自動火災報知設備を取り替える必要があります。

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

810169

市営住宅維持管理事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 非常備消防費
小事業名	消防団管理運営事業				
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう 消防				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
84,467 千円	81,662 千円	2,805 千円	3.4 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 333 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
					その他 20,550 千円
					一般財源 63,584 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の生命と財産を守るという重要な使命を果たす常備消防を補助するとともに、市内の防火体制の確立、災害に対する消防団の能力向上のための各種訓練・イベントを実施します。また、これらの活動に対する報酬や退職報償金の支給を行うほか、団員確保のための啓発を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報酬	団員報酬	49,880千円	
報償費	退職報償金	11,905千円	
消耗品費	消防団加入促進啓発品	220千円	
	市操法大会開催・県大会出場用資機材等	324千円	
	出初・観闈式表彰記念品、開催資機材等	175千円	
	こども向け消防団啓発用品 (消防団服10着、帽子10個、ベルト10本)	250千円	新規
備品購入費	可搬ポンプ(1機)	2,365千円	新規
	排水ポンプ(1機)	1,562千円	新規
	こども向け消防団啓発用品(記念写真用パネル1式)	198千円	新規
交付金	消防団運営交付金 [交付先]消防団	5,145千円	
	県大会出場分団交付金 [交付先]市代表分団	500千円	

新規予算の説明

1 事業名

こども向け消防団啓発事業

2 概要

園児・児童に消防団への親しみや興味を持つてもらい、将来の消防団への加入促進を図るために、こども向け消防団啓発用品を購入します。

3 必要とする背景と経緯

本市の消防団員は年々減少しており、大規模災害時の地域防災力の要となる消防団が安定して人員を確保できる体制づくりが必要です。